



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 9 月 14 日

要請番号(JL 636 - 11 - A - 16)	調査者名: 吉永 由美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 ソーシャルワーカー 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 ルワンダ その他開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ジェンダー家族省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender & Family Promotion
	2)配属先名 (日本語) NGO ギシムバ記念センター (英語) NGO GISIMBA MEMORIAL CENTRE
	3)任地 キガリ市ニヤミランボ 首都(キガリ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年に設立され、親を失った子供、ストリートチルドレン、HIV/AIDS等の孤児に対して、住居・食事・教育・医療ケア等のサービスを提供している。日本のNGOアフリカ平和再建委員会、ベルギーのKINDER HULP、アメリカとカナダのMUSIC FOR LIFE、アメリカのOrphan of Rwandaなどから不定期に支援を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、全人口の52%を18歳以下年齢層が占めており、8歳以下人口の30%は孤児、HIV/AIDS、ストリートキッズという現実がある。国内ではその受け皿として住居、食事、基礎教育を提供する26の子供センターがNGOや教会によって運営されているが、ソーシャルワーカーについて十分な訓練機関がないことから、質量ともに十分とはいえない状況である。同施設のソーシャルワーカーも人手が不足しており、また子供へのカウンセリング知識の向上が求められている。施設の活性化のために子供達がより楽しめる遊びやスポーツの提案、センター運営のためのアイデア提供、生活の質向上のために指導や助言が必要である。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 遊び(サッカー、縄跳び、絵画、歌など)の提供、遠足などの企画運営を現地スタッフと協力しながら、創意工夫を用いた新しいアイデアを提供する。 2. 子供たちが同施設にくることとなった背景等を踏まえて、日々の接し方に留意し現地スタッフと協力しながら、子供の健やかな発達をサポートする。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、紙、クレヨン、ボール、縄跳び等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表、センター長、スーパーバイザー各1名、会計3名、ソーシャルワーカー20代1名。子供達は3~25歳(14~18歳多数)。海外支援窓口2名、衛生管理担当者1名、調理2名、子供たちの世話係8名。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴(実務経歴)(2年以上)経歴理由: 同僚への助言提言が必要 理由: 理由:	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号(JL 009 - 11 - A - 05)		調査者名: 柳沢 美樹				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレー シア	職種 養護 (コード 5405)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4	
			3	24 / 1		
開発課題 格差是正						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Malaysian					
	2) 配属先名 (日本語) サラワク 特殊教育サービスセンター (英語) Special Education Service Centre					
	3) 任地 コタサマラハン 首都(クアラルンプール)から 東 方向 978 Km 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2009年に教育省特別教育局が設置したセンターで1名の職員が常勤である。雙学校(宿舍制)に併設した施設でスピーチトレーニングや聴覚医療機器の配布、障害者登録のほか、障害児を持つ家庭への情報提供、特殊教育学級を持つ小・中学校への巡回、隔週土曜日に障害児のスクリーニングを実施している。予算は本局への申請ベースである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では学校教育が可能な障害児を対象に個別指導を実施している。また管轄内の4つ特殊教育学級(小学校)でのADHD、自閉症、多動児、ダウン症への支援として日常生活訓練にかかる具体的な指導力が必要とされているが担当者の専門的な知識・スキルが十分でなく、ボランティアの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. カウンターパートと共に障害児教育の質の向上のためにワークショップを実施する 2. 活動内容の質の向上をねらった特殊教育学級への巡回指導、アクティビティの紹介 3. 特殊教育教室の教員に対するアドバイスやワークショップの実施 他福祉分野のJICAボランティア(福祉局所属)と連携した活動を展開することも可能					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名(センターオフィサー) 30代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) マレーシア語 () 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行上必要 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: スタッフや教員への指導が必要なため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 業務遂行上必要 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等 H	形態	現職教員特別参加制度 ◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 03)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) プレジデント・マヌエル・エー・ロハス特別支援学校 (英語) President Manuel A. Roxas SPED School
	3) 任地 カピス州ロハス市 首都(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ロハス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は選抜児童クラス(約150名)や知的障害児(42名)、聴覚障害児(40名)、視覚障害児(15名)を対象とする特別支援学校(SPED School)である。正規教員6名のほか、ボランティアティーチャーと呼ばれる補助教員がいる。近くに適切な学校がないため成人年齢の生徒も同校に通学している。隣接する小学校には2010年9月より「米国ピースコー」が英語教師(学習障害が専門)として活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員が主に活動する聴覚障害学級は、40人の年齢や発達段階も様々な児童・生徒に対し、教員3名と非正規教員3名で指導に当たっている。授業は学年ごとにクラスを分けて行っているが視覚的な支援や具体物の操作などはあまり導入されていない。また、IEPも作成されているものの、うまく活用できていないのが現状である。前任者は日々の授業を通じた教材や指導法の紹介、IEPの活用のためのセミナー及びワークショップの開催、関係機関との連携、生徒に対する就労支援に向けた作業学習などを行っている。配属先からは前任者の活動を引き継ぎ聴覚障害学級の指導内容の向上、作業学習の充実への支援が必要とされ後任隊員の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 聴覚障害学級を中心にチームティーチングを通じて以下の活動を行う。 ① 就労支援のための作業学習の導入。 ② 就労支援に関する支援方法やカリキュラムなどの事例・情報の提供。 ③ 新しい題材の提案を行い、販売を目的とした商品の導入。 ④ 授業内容の改善に対する提案や効果的な指導法の紹介(特にスピーチ、発語)。 ⑤ IEPの作成・活用に関する助言、支援、勉強会の実施。 ⑥ 地域の福祉サービス向上のための関係機関との連携や、隊員と連携した養護学校教諭対象のセミナーの実施。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 聴覚障害児担当教諭 5名(うち女性4名) 正規教員 3名 ボランティアティーチャー 2名 30~40歳代 各指導経験:5年~10年程度 児童・生徒 40名 4歳から20歳代前半	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (イロongo語、手話)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由: 同僚教員が大卒以上であるため ・経験()()経験理由: ・ろう学校教諭または特別支援学校教諭免許 理由: 活動上不可欠なため ・聴覚障がい児への指導経験2年以上 理由: 実務経験に基づく助言が求められるため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 04)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
				年 月 から	

開発課題 基礎的社会的サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) ルクバン1地区バアラン小学校特別支援級 (英語) Paaralang Elementary School SPED Center Lucban District 1
	3) 任地 ケソン州ルクバン町 首都(マニラ)から 南東 方向 80 Km 主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 児童約2000人、教員40人弱の小学校の一部として特別支援級と選抜児童クラスを対象に設置された特別教育センター(SPEDセンター)である。知的障害児(12人)、聴覚障害児(7人)、視覚障害児(3人)、肢体不自由児(4人)の4クラス及び自閉症児(3人)への個別指導を3人の教員が分担している。近くに適切な学校がないため成人年齢の生徒も通学している。センターの年間予算は1万5千円(人件費除く)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) センターの教員は積極的に授業に取り組んでいるが、教員不足、教員1人あたりの生徒数の多さ、クラス内に幅広い障害や年齢の児童が在籍していることなどから、授業内容、日常生活に必要な技能習得のための支援が十分に行われていない。また、特別支援教育に携わる教師養成の場が特がないため、特別支援教育の教員資格は有するものの、専門知識は薄いのが現状である。前任者(22-1養護)は発語のない自閉症の指導、教科学習以前の支援を必要としている児童の指導方法の紹介、簡単な作業学習の導入を行い指導内容の改善に向けて活動している。配属先からは前任者が導入した作業学習を充実させるための支援が必要と判断され後任要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 下記の①-③は知的、肢体不自由のクラスを対象に行う。また、可能な限り聴覚、視覚クラスについても実施支援を行う。④は知的障害学級を中心にチームティーチングを通して活動を行う。 ① 各生徒に適した作業内容の導入。 ② 新しい題材の提案を行い、販売活動が行える商品の導入。 ③ 職業訓練の定着に向けた指導内容の整備。 ④ 授業内容の改善に対する提案や効果的な指導法の紹介。 ⑤ 他の隊員と連携した養護学校教諭対象のセミナーの実施。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障害児クラス担任: 女性、指導経験 3年 聴覚障害児クラス担任: 女性、指導経験 7年 視覚障害児クラス担任: 女性、指導経験 5年 特別支援センター生徒 年齢6歳~20歳代後半	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 同僚教員が大卒以上であるため ・経験() 経験理由: ・特別支援学校での実務経験 3年以上 理由: 実務経験に基づく助言が求められるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 05)

調査者名: 関根 健治

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期				
				JOCV/SV	日系/短期等			
フィリ ン	職種 養護	○新規	●2年	1	23 / 3			
	指導科目					○1年	2	23 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People							
	指導科目(英)	2 代目				年 月 から		

開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) アチモナン小学校特別支援級 (英語) Atimonan Central School, SPED Center
	3) 任地 ケソン州アチモナン町 首都(マニラ)から 南東 方向 170 Km 主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は児童約2100人、教員59人の小学校の一部として、特別支援級及び選抜児童クラスを対象に設置された特別教育センター (SPEDセンター) である。特別支援級は知的障害児 (20人)、聴覚障害児 (8人)、視覚障害児 (3人) の3クラス。それぞれ担任は1人。近くに適切な学校、施設、働き口がないため成人年齢の生徒も同センターに通学している。学校予算は人件費のみで教材費はバザーや先生の持ち出しとなっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には成人年齢に達した生徒もおり、特別支援教育のみならず、生活支援・職業訓練も必要となっている。しかし、全体の教員不足や児童の年齢のばらつき等のため、教員は新しい取り組みを行う余裕はなく、ニーズを十分に満たすことができていない状況にある。前任者 (22-1養護) は知的障害学級において生活・技能訓練の見直し、チームティーチングによる授業のサポート、教材の改善、個別評価の導入による指導方法の紹介などを行っている。配属先からは前任者の活動を引き継ぎ、知的障害学級の指導内容全般への支援及び学齢期を過ぎた生徒への手芸や調理などの職業訓練の導入を期待され後任隊員の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 知的障害学級 (自閉症児含む) を中心にチームティーチングを通して以下の活動を行う。 ① 職業訓練の定着に向けた指導内容の整備。 ② 各生徒に適した作業内容の導入を行う。 ③ 授業内容の改善に対する提案や効果的な指導法の紹介を行う。 ④ 個別評価の作成とそれに準じた指導案の策定支援。 ⑤ 他の隊員と連携した養護学校教諭対象のセミナーの実施。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品、パズル等の教材
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障害児クラス担任: 女性、経験33年 聴覚障害児クラス担任: 女性、経験10年 視覚障害児クラス担任: 女性、経験10年 特別支援センター生徒 5歳~20歳代後半

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 同僚教員が大卒以上であるため ・経験 () () 経験理由: ・特別支援学校での実務経験 3年以上 理由: 実務経験に基づく助言が求められるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 06)	調査者名: 関根 健治
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 養護 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) サリアヤ東小学校特別支援級
 (英語) Sariaya East Central School SPED Center

3) 任地 ケソン州サリアヤ町
 首都(マニラ)から 南東 方向 50 Km
 主要都市(マニラ首都圏)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は児童約2000人、教員50人弱の小学校の一部として、特別支援級及び選抜児童クラスを対象に設置された特別教育センター (SPEDセンター) である。特別支援級は知的障害児40人、聴覚障害児20人、視覚障害児3人の3クラス。それぞれ担任は1人。近くに適切な学校や施設等がないため成人年齢の生徒も通学している。センターの年間予算は約1万3千円(人件費除く)で教材費等は寄付金などからまかなわれている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 センターの教員は積極的に授業に取り組んでいるが、教員不足や児童年齢の幅が広いことなどから教授方法や授業内容、生活支援のための技能訓練が十分に行われていないのが現状である。あわせて、センターには成人年齢の生徒もおり、特別支援教育のみならず生活支援・職業訓練も必要となっている。前任者(22-1 養護)は知覚障害学級で教材の紹介、チームティーチングによる授業のサポート、紙ビーズの作品作りや縫製等の職業訓練の導入、保護者や教員向けの勉強会などを通して指導内容の改善に向けて活動を行っている。配属先からは前任者の活動を受け、教材や指導法の紹介及び職業訓練の導入が必要と判断され後任隊員の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 知的障害学級(自閉症児含む)を中心にチームティーチングを通して以下の活動を行う。
 ① 授業内容の改善に対する提案や効果的な指導法の紹介を行う。
 ② 教材を有効に活用するための助言や新しい教材の紹介。
 ③ 職業訓練の定着に向けた指導内容の整備。
 ④ 各生徒に適した作業内容の導入を行う。
 ⑤ 他の隊員と連携した養護学校教諭対象のセミナーの実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務用品、パソコン、プリンター、スキャナー、デジタルカメラ、テレビ、文房具、既成の教材教具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 知的障害児クラス担任: 女性、経験 10年 聴覚障害児クラス担任: 女性、経験 7年 視覚障害児クラス担任: 女性、経験 2年 知的障害児(40人) 6歳~20歳後半	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (タガログ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
- ・学歴(大卒)() 学歴理由: 同僚教員が大卒以上であるため
- ・経験() 経験理由:
- ・特別支援学校での実務経験 3年以上 理由: 実務経験に基づく助言が求められるため

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態	現職教員特別参加制度 ◎
-----------------------------------	----------	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号(JL 012-11-A-27)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 基礎的社会条件の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) タグビラン中央小学校特別支援級 (英語) Tagabilaran City Central School SPED Center
	3) 任地 ボホール州タグビラン市 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タグビラン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1つの小学校に普通級、特別支援級があり、別々に校長が配置されている。特別支援級では知的障害、自閉症、聴覚障害、学習障害、視覚障害、重複障害学級に通う生徒に対して授業、生活訓練、職業訓練を行っており、他に特進クラスも併設されている。特進クラスを除く特別支援級の児童の年齢は5歳から20歳以上、生徒数238名、教員数20名。学校全体の年間予算は人件費のみ。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は主に知的障害学級で教授方法や授業内容、生活・就業支援のための技能訓練への支援を行っている。技能訓練では、知的障害学級(15才以上)の作業学習において新しい題材(マット作り、造花、バッグなどの手工芸品)を導入し、新しい内容の作業学習を導入した。また、就労体験を目的とした短期実習を実施するなど、作業所のような内容を取り入れた活動も行っている。配属先からは前任者の活動を引き継ぎ、教授方法や授業内容の向上に対する協力、生徒に適した作業学習の導入、販売を意識した商品の導入及び販路の拡大を行い、教員のレベルアップとともに障害児教育の改善や障害児の自立支援に取り組む。
	2) 期待される具体的業務内容 知的障害学級を中心にチームティーチングを通じて以下の活動を行う。 ① 授業内容の改善に対する提案や効果的な指導法の紹介を行う。 ② 各生徒に適した作業内容の導入を行う。 ③ 新しい題材の提案を行い、販売を目的とした商品の導入を行う。 ④ 簡単な会計処理を教員に指導する。 ⑤ 教員と協力し販路を拡大するための取り組みを行う。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、事務用品、教材費等は先生のポケットマネーやバザーの売り上げ、寄付によりまかなわれている。 (児童が利用する文具は、各家庭が準備)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 50歳代 知的障害担当教諭 女性3名 30歳-40歳代 経験10年未満 知的障害学級児童 60名 5歳から20歳以上 韓国海外奉仕団(KOV) 1名 2010年7月より 重複学級担当

資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: フィリピンでは大卒が教員の条件 ・経験() 経験理由: ・特別支援学校での実務経験 3年以上 理由: 経験に基づいた助言が必要とされるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

調査者名: 松井 智美

要請番号(JL 018 - 11 - A - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 社会的弱者支援(人身取引対策等)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) スパンブリーパンヤヌクン学校 (英語) Suphan Buri Panyanukul (School for students with intellectual disability)
	3) 任地 スパンブリー県 首都(バンコク)から 北西 方向 100 Km 主要都市(スパンブリー市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1996年1月に設立された入所型特別支援教育学校で、教育省管轄知的障がい児対象学校19校のうちの一つ。幼稚園部から高等部まで443名(入所426名、通所17名)の生徒が在籍している。知的障がい、自閉症、ダウン症児が大半を占めているが重複障がい児も数名在籍。教職員は78名。生徒指導担当は全て特別支援教育について研修を受けている。うち、作業療法士1名、理学療法士1名在籍。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大半の児童はADL(日常生活動作)が自立しており、1クラスにつき児童平均8名の担任制で授業が行われている。教育熱心な教諭たちによって順調に学校運営されているが、同校はこれまでに海外よりボランティアを受け入れた経験がなく、外部からの新しい視点やノウハウを吸収し、広く知識の交流を行いながら教育内容の向上を目指している。タイと日本の指導状況についてともに学びあえる意識を持ち、積極的にタイ人教師とコミュニケーションできる隊員を希望。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・機能レベルの異なる障がい児が在籍する状況で、一般教科以外のクラス(グループ活動、美術、総合科目等)の授業を同僚教師とともにやり、幅広い情報交換を通して教育の質向上に協力する。 ・学校スタッフとともに家庭訪問し保護者への指導について協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特別な機材は使用しない。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主に関わりを持つのは幼稚園部養護教諭(40歳代女性 経験10年以上)、管理課長(40歳代女性 養護指導経験15年)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) タイ語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 活動上必要 ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 勤続年数の長い現地スタッフとの協働のため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~28°C位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(JL 027 - 11 - A - 05)

調査者名: 若林 勇飛

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 養護	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	24 / 1

開発課題 基礎社会サービス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ダナン市教育訓練局 (受入機関名)(英語) Danang City
	2) 配属先名 (日本語) グエンディンチエウ養護学校 (英語) Nguyen Dinh Chieu Special School for Disabled
	3) 任地 ダナン市 首都(ハノイ市)から 南 方向 900 Km 主要都市(ダナン市街地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年ダナン市教員養成大学内に盲学校として設立され、2004年に現在の場所に新校舎設立。3~18歳まで在留生徒として認められている。2005年9月から重度聴覚障害児、および知的障害児も対象としている。2010年12月現在の児童/生徒総数150人であり、内訳は知的障害 70 名、視覚障害 50 名、聴覚障害 25 名、肢体障害 5 名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで体育、および養護の職種においてJOCV が派遣された実績がある。現在、多数を占めている知的障害者への教育、特に個別指導に取り組んでいるが、その知識と技術が充分であるとは言えない。障害者教育へのあり方、ひいては教育全体のあり方が日本とは異なっている部分があるが、これまでの派遣を通し、日本における障害者教育に対し関心が高まっている。また、日本の障害者支援グループの指導を受け、動作法の導入が始まっていることから、この分野での協力も求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 主に下記の取り組みを通し、障害児教育の知識や技術を同僚教員に伝える。 ・ 同僚教員とともに知的障害児のクラスで体育等の技能教科の授業、および生活指導を行う ・ 個別指導を担当し、個々に合わせた指導を行う ・ 動作法の研修会の企画と実施に取り組む ・ その他、ボランティアが得意とする分野における同僚への働きかけを行う
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ30余名(教員、およびその他職員) 指導対象: 授業等をおとして3~18歳の150余名 動作法に関しては、同僚教員と生徒の家族	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許(小学校教諭) ・ 性別(女性) 性別理由: 慣習上の理由 ・ 学歴 (大卒) () 学歴理由: 同僚教員が大卒以上のため。 ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: ・ 障がい者指導経験5年 理由: 同僚が相応の経験を有するため ・ 動作法指導経験 理由: 配属先の取り組みに対応するため
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車	H	P	◎

生活上必要であるため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 045 - 11 - A - 10)

調査者名: 落合 佐知子

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 地方開発拠点支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 第25特別学校 (英語) Special School No.25
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在国内に6校ある特別学校の1つで、1967年に設立。生徒数240名、教師数・職員数56名。言語・知的・身体障害児や学齢期に学習を受けられなかった子供達に対して基礎教育、治療、リハビリ、職業訓練を行い、自立した生活ができるように指導することをめざしている。年間予算は2235万円。過去に日本やドイツ等から支援を受けており、また現在日本のNGOからダウン症児に関わるボランティアが派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当配属先は普通学校で受け入れられない障害児を積極的に受け入れており、肢体不自由児だけでなく2007年からは知的障害児も受け入れ始めた。しかし、知的障害児等に対する専門知識や経験が乏しく、日本の障害児教育を学びたいという意向から青年海外協力隊の養護隊員が派遣され、肢体不自由児・知的障害児両方のクラスに入りながら日本の養護教育を実践してきた。現在活動中の養護隊員は凶工の授業を担当したほか、ポータブルトイレの発案また製作、他教材作り等の活動を実施中。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 脳性麻痺障害児の生徒達に日本の養護教育を実施する。 2. 当配属先の教師に障害児に対する教育法について助言、授業準備及計画を一括に作成する。 3. 教材教具を作成し、新しいアイデアを教える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター・コピー機・LCDプロジェクター	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、女性40代 同僚教師38名(25-60代) カウンターパートナー、女性39歳(当学校で17年間勤務)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務上必須 ・養護学校教諭又は特別支援学校教諭 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性気候) 気温(-30℃~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 5 月 30 日

要請番号(JL 060 - 11 - A - 09)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 養護 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	24 / 1
				3	/
年 月 日から					

開発課題 行政制度整備・強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) バグルン特別支援学校 (英語) Mentally Retarded Special School, Baglung
	3) 任地 バグルン郡バグルン 首都(カトマンズ)から 西 方向 250 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 知的障害者に対する総合的サービスを提供するNGOの管轄で設立された特別支援学校である。登録児童は、約140名だが、定期的に通ってくる児童は約50名(ほとんどが知的障害児)。4名の教師で日々のクラスを運営している。また、月一回程度の家庭訪問や啓発活動にも取り組んでいる。政府からの支援は教師の給料のみ。現地NGOからの支援を受けながら運営を行っており、外国からの援助は特になし。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールにおいて、知的障害者福祉事業に対する政府の援助はほとんどなく、NGOなどが独自に支援を行っているのが現状である。また、この分野に従事するスタッフは、数ヶ月の研修を受けただけで、人材の専門性は極めて低い。同配属先のスタッフも同様で、知的障害者への対応方法、基本的な理学療法やコミュニティへの啓発活動等に関する技術や知識が不足している。そのため、日々のクラス運営の向上支援を行いながら、コミュニティへの啓発活動の強化支援ができるJOCVの要請に至った。JOCVの受入は初めてである。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚スタッフとともにクラス運営への実践指導を行い、クラス運営の改善及び向上を目指す。 2. コミュニティにおける障害者分野の啓発状況を把握し、啓発活動の強化支援を行う。 3. 障害者分野を支援する関連機関との連携が強化されるような取組みや提言を行う。 ※本要請はコミュニティへの働きかけが多くなるので、実際の活動のフィールドは学校内よりもむしろ村落等がメインとなる。また、同分野のボランティア(理学療法や作業療法等)と協力しながら、配属先に必要な知識や技術の支援も期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名(男性)、教員4名(女性)、アドバイザー1名(男性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・知的障がい者支援経験 理由: 主な業務が知的障がい者に係る内容のため 理由:	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 31 日

要請番号(JL 066 - 11 - A - 15)

調査者名: 加藤 尚子

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 養護	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 スリランカ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉省CBRユニット (受入機関名)(英語) Ministry of Social Services, CBR Unit
	2) 配属先名 (日本語) タンブッテーガマ教育事務所 (英語) Tambuththegama Zonal Education Office
	3) 任地 アヌラダプラ県ラージャンガナヤ郡 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北 方向 200 Km 主要都市(アヌラダプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北中部州政府教育局の方針に基づき、同教育事務所管轄地区内の公立小、中、高等学校(10校、生徒数6550名)および教師の管理業務を担当するとともに、各教科に応じた教育主事を配置して各学校を巡回しながら教育や学習の質の向上を推進している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 社会福祉省において全国規模で実施されている国家CBR (Community Based Rehabilitation) プログラムにおける複数ボランティア派遣の一員として、社会福祉・貧困対策・青少年の分野で活動する隊員らと連携をとりながら対象サイトであるラージャンガナヤ郡(タンブッテーガマ教育事務所管轄)内の学校を対象に特別支援学級の支援やインクルーシブ教育の推進、訪問教育を行うことが期待されている。前任者は3代目隊員として、実習授業などの導入や教材開発を支援したり、新たに設置された特別支援学級への技術指導を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 対象地域の就学年齢にある児童への教育機会の向上をめざし、以下の活動を行う。 1. 地域内の小学校(特別支援学級、一般学級)や家庭を巡回して助言や教材紹介などを行う。 2. 教育主事とともに障害児への教育機会の向上を進めるためのプログラムを行う。 3. 同プログラムに派遣されている隊員(青少年、貧困対策、社会福祉)やボランティア調整員と協力し、郡レベルでの国家CBRプログラムを推進する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡担当局長(男性1名、40代、大卒) 特殊教育主事(女性1名、50代、大卒) 学校教員(20~50代、大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許(小学校教諭) ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴(実務経歴)(3年以上) 経歴理由: 教員らに指導を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯) 気温(25~33℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 況域 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(JL 066 - 11 - A - 19)	調査者名: 加藤 尚子
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	24 / 1	
3	/					

開発課題 スリランカ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 西部州社会事業局 (受入機関名)(英語) Department of Social Services, Western Province
	2) 配属先名 (日本語) ミッセバナ知的障がい者施設 (英語) Mith Sevana, State Home for Speciality Children
	3) 任地 デヒワラ 首都(スリ・ジャヤワルダ・ナプラコッテ)から 南 方向 10 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 10~30歳代の軽度・中等度知的障害を持つ女性のための入所施設で、入所者の社会性、身辺自立能力を伸ばすとともに、対象者によっては収入創出を目指した作業活動を行っている。2010年7月現在、入所者数は62名であるが身寄りのない者が多い。年間予算は300万円程度。同配属先には2000年頃より2名の養護隊員が巡回先の一つとして関わっていたことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 軽度の入所者は足マットや刺繍などの手芸や、古紙を使った装飾品などの作業活動を行っているが、近年施設のベッド数を増やしたことで作業活動の困難な入所者が増えた。そのような入所者にも可能な作業活動やレクリエーション、スポーツを導入することで、施設での生活の質を上げるとともに、心身の育成や社会性の向上を目指したいと考えている。現在は知識や経験のある人材が少ないことから、本要請にいたった。以前にJICAボランティアの活動実績はあるものの、前任の派遣より期間が開いてしまっているため、新規要請とした。	
	2) 期待される具体的業務内容 入所している知的障害者に対し、日常生活活動や社会性の向上を目指し寮母や指導員らと協力しながら以下のいずれかの活動を行う。 ・ 廃材や安価な材料を使用した手工芸の紹介、指導 ・ 現地で入手可能な道具を利用したスポーツや、レクリエーションの指導 ・ その他、障害の重い入所者にも可能な活動の紹介	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボール、裁縫セット、足踏み・電動ミシン、パソコン、インターネット	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 寮母 1名 女性 30代 指導経験2年 指導員 6名 女性 20~30代 指導経験2年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許 () ・ 性別 (女性) 性別理由: 女性専用施設のため ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 配属先同僚への指導を求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-33℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 23 日

要請番号(JL 239 - 11- A - 17)

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 養護 (コード 5405) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日 から					

開発課題 ホンジュラス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning & External Cooperation (SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) NGO ファナ・レクレルク養護学校(地域リハビリテーションプロジェクト) (英語) Institute of Special Education JUANA LECLERC
	3) 任地 インティブカ県エスペランサ市 首都(テグシガルバ)から 西 方向 188 Km 主要都市(テグシガルバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都テグシガルバの中心的障がい者施設であるファナ・レクレルクが運営している、地域リハビリテーション(CBR)の地方事務所。エスペランサ市及び遠隔村落の障がい者の全面的なケアをしている。現在は小学校の1室を借りて事務所としているが、市から土地の提供を受け、新しい事務所の建設を計画している。市から一部資金援助を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ファナ・レクレルクは障がい者支援において重要な役割を担っているが、障がい者数に対し、特に地方ではまだ手が行き届いていない。同事務所では通学している障がい児のみならず、通級児童へのケア、CBRの実施や地域ボランティアへの研修など、総合的な障がい者支援をしているものの、スタッフの知識・経験が不足していることから、サービスの質向上をめざしての要請となった。首都のファナ・レクレルクに派遣予定のシニアボランティアとの連携による相乗効果も期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 障がいの評価と必要に応じた個別指導 ・ 地域ボランティア、両親、スタッフへの研修と活動支援 ・ その他必要な啓発活動	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: コーディネーター(教員、女性)、ファシリテーター(女性)、常駐ボランティア(女性) 対象者: 生徒、両親、地域ボランティア	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴() () 学歴理由: ・ 経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 同僚の経験年数が長い ・ 養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 井口 史子

要請番号(JL 248 - 11 - A - 04)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ニカラグ ア	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 日から
				2 24 / 1	
				3 /	

開発課題 ニカラグア その他開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2)配属先名 (日本語) NGO ショパレ ニカラグア リハビリ教育センター "アニョス マヒコス" (英語) NGO Psicoballet Nicaragua Education Care Center 'Años Mágicos'
	3)任地 マナグア県マナグア 首都(マナグア)から 北 方向 0 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2008年に施設長を中心として有志により立ち上げられたNGOである。主に自閉症や学習障害を持つ子供たちを対象としてプログラムを組んで教育活動を行っている。運営資金はスパンやアメリカの援助団体によるもので、年間3600米ドル(日本円約32万円:人件費含まない)以前、同市内の関連施設に配属だったJICAボランティアが不定期でこの施設の活動に関わっていた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この施設では、特にバリエを取り入れたダンス療法とTEACCH(自閉症及び近縁のコミュニケーション障害の子供のための治療と教育)に力を入れており、現在は、6~28歳の障がい者18名(自閉症・脳性麻痺・視覚障害・聴覚障害・発達遅滞等)を対象に教育プログラムを組んで実施している。ダンス療法については、現職員により確実に習得・発展してきているが、その他の教育活動に関しては未だ発展途上の段階である。特にTEACCHの手法の定着・発展と障がい児教育活動全般において専門的知識を取得したい希望により今回の要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚と共に通所する子供たちへの教育活動に直接的に関与し、子供たちの潜在能力の引き出し向上を図る。 2. アイデア豊富な教材や教育掲示物等の作成を行い、同僚にその技術を伝達する。 3. 子供たちの教育のあり方・関わり方について、専門的見地より保護者へ助言をする。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机・椅子類、教具、コンピュータ等	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長:女性(50代) 教育担当者8名(心理士・養護教諭・理学療法士・作業療法士・芸術担当・ダンス指導者)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 専門的な知識・技術を必要とするため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 248 - 11 - A - 12)

調査者名: 井口 史子

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 養護 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	24 / 1
	3			/	

開発課題 公衆衛生強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) グラナダ県事務所 (英語) Granada Department office
	3) 任地 グラナダ県グラナダ 首都(マナグア)から 南 方向 45 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グラナダ県内の学校を統括する事務所で、学校教育の質向上をめざし、識字教育の促進、各学校に配置されている学校カウンセラーの統括・指導業務、他機関や保護者との連携業務等を行っている。県内には216校の小中学校があり、5-18歳(小学校6年間6-12歳/中学校5年間13-18歳)の児童・生徒が通学している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請を希望する学校教育課では、県内4市の学校46校を対象とし、87人の学校カウンセラーへの研修に力を入れており、特に、就学児童・生徒への性教育・思春期リプロダクティブヘルスの促進等を通して子供たちの健全な育成をめざしている。同市の県保健局に派遣されていた助産師隊員(任期2010年3月まで)と連携して、学校カウンセラーへの研修会を実施した経験から、研修会のやり方や教材作成の仕方をさらに習得し、子供たちや学校カウンセラーへ行う講習会や研修会の充実・向上を図りたいと希望し今回の要請に至っている。短期隊員(保健師)が2010年9月~2011年3月まで活動中。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚とともに学校を巡回し、子供たちを対象に性教育や思春期リプロダクティブヘルス・エイズ予防教育等を行う。その際の計画から実施まで一緒に行いながら、内容構成・教材作成等において7行7を提供し、効果的な活動とすべく支援を行う。(現在月に15日学校訪問実施) 2. 月に1回開催されている学校カウンセラーへの研修会において、上記1.と同じような支援活動を行う。 3. 県内の各学校に勤務している学校カウンセラーのモニタリングを同僚と一緒にを行う。 4. 学校現場や配属先事務所内での掲示物の作り方・アイデア等を伝える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ・プリンタ等教材作成に必要な器具類	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所学校教育課(女性2人) うちカウンターパート: 心理士(30代女性) その他事務内関係職員	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・学校保健に関する実務経験 3年以上 理由: 就学児童生徒・カウンセラーを対象とするため ・養護教諭免許 理由: 就学児童生徒・カウンセラーを対象とするため 	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(25~35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 3 日

要請番号(JL 306 - 11 - A - 03)

調査者名: 魚谷 フミ

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 養護 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 障害者の基本的人権を最低限保障するための行政・社会サービス(教育・保健医療)の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) NGO バジェアルト リハビリテーション教育施設 (英語) NGO Valle Alto Rehabilitation and Education Center			
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同施設はメキシコのカトリック教会系 NGO が運営している障害者リハビリテーション施設である。0~25歳までの身体障害、知的障害、聴覚障害、視覚障害、ダウン症などを持っている生徒約80名が在籍している。クラスは年齢別に分かれ、4クラスある。予算は県と保護者からの支援、その他機関からの寄付で賄っている。現在スイス人ボランティア2名が活動中。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には特殊教育に関する教員養成制度が存在しないため、障害者への対応は専門的な知識に欠けており、教員の質の改善が大きな課題となっている。同施設においても、教員は特殊教育分野の十分な専門知識を有しているとはいえず、指導方法の改善等のため、当該分野での知識と経験を有するボランティアの協力が要請された。なお、多種の障害を持つ児童が在籍しているため、ボランティアは自身の専門分野を中心に支援することが期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地教員と協力して、傷害特性に応じた適切な授業を実施する。担当領域は現地のニーズと隊員の経験・技術などを勘案して提案する。 2. 各クラスを巡回しながら教育プログラム全般の現状を把握し、向上・改善に必要な助言・指導・提案を試みる。 3. その他教育プログラムや教員の質の向上に必要なことを実践する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 言語療法士、理学療法士、作業療法士、心理学指導、教員、ソーシャルワーカー(年齢22~37歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^M: D) <input type="checkbox"/> (V^M:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 教員への指導も求められるため ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 教員への指導も求められるため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 教員への指導も求められるため 理由:			
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			
		研修等 H	形態 N	現職教員特別参加制度 x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 地 況 域	気候(温暖) 気温(10-30℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 336 - 11 - A - 01)	調査者名: 高田 肇
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベネズエ ラ	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 ベネズエラ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Popular Power for The Education
	2) 配属先名 (日本語) 2月22日特殊教育学校 (英語) 22th February Special Education Institute
	3) 任地 メリダ州アンドレス・ページョ市ラ・アスリータ村 首都(カラカス)から 南西 方向 700 Km 主要都市(メリダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2月22日特殊教育学校は2006年に認可された学校で、知的障害、視覚障害、聴覚障害、自閉症、脳性麻痺、ダウン症等の障害を持つ生徒を受け入れており、情操教育や職業訓練に力を入れた教育を実践している。年間予算の約23万3千ボリバル(約5万4千米ドル)は、教育省の他、アンドレス・ページョ市や企業からの協賛金等で賄われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2月22日特殊教育学校には、現在4~36歳までの生徒約56名と、約12名の教師が在籍しており、情操教育や職業訓練に重点を置いた教育を実践している。隊員の前任者は6~11歳の生徒を中心に、日常の基本動作や身辺自立の習得を目的とした活動に取り組んでおり、同僚教師が同隊員の指導方法を積極的に取り入れる等、一定の成果を得ている。今後も特殊教育の様々な手法を紹介しながら教師の専門知識の向上を図ると共に、生徒との関わりを通じて特殊教育のあり方を関係者に示し、同校の教育の質的向上に寄与できる人材が引き続き求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と共に、知的障害、視覚障害、聴覚障害、自閉症、脳性麻痺、ダウン症等の障害を持つ生徒に対して、主に日常の身辺自立や基本動作の習得を目的とした活動を実施する。 2. 音楽、手工芸、体育、農業実習等の授業実施を支援する。 3. 同僚教師に対して自立支援教育に関する助言や提案を行う。 4. 生徒の父兄等に対する支援を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、コンピュータ(6台)等	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師12名(大卒、20~40歳代、経験3~25年)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(養護学校教諭) ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 実践的な指導が求められるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 424 - 11 - A - 12)

調査者名: 伊藤 牧

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ヨルダン	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英)Nursing of Disabled People 指導科目(英)	○新規	◎2年	1	23 / 3
		◎交替	○1年	2	24 / 1
		○ヶ月	○ヶ月	3	/
		2代目			年 月 から

開発課題 社会サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) カラクケアセンター (英語) Karak Care Center
	3) 任地 カラク 首都(アンマン)から 南 方向 100 Km 主要都市(カラク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局により実施されており、「施設型」の支援が中心である。施設の機能は、養護学校(知的障害児中～軽度、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3つに分類されており、全国に点在している。同センターは、全国にある3ヶ所の入所施設の1つ。2008年より養護、理学療法士、ソーシャルワーカーがグループ的に派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本センターには幼児期から成人期の発達障害および後遺障害児者約140名が入所している。その内訳は、重複障害、知的障害(軽度域)が30%ずつ、知的障害(中度域)が40%である。そのうち約15%の入所児者は家庭生活が困難なため、施設生活が長期にわたっている。本センターには入所施設としての明確な指針がないため、入所児者に対する適切な治療教育とリハビリテーションが提供されておらず、地域とのつながりもほとんどない。入所者の一部が地域で生活できるようになり、障害者が地域型施設支援を必要に応じて使い分けることのできるシステムの確立を目指すため、ボランティアの協力が必要とされている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を行う 1. 入所施設で生活の質を改善するためのプログラムおよび個別支援教育プログラム 2. デイケア実施体制の提案と基盤づくり 3. ケースの評価と個別支援計画 4. 入所者の社会参加にむけた活動 5. 施設内農園での栽培指導(可能であれば)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(40歳代)、副責任者、男性部主任 PT 2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 対象者および同僚が男性のため ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: スタッフの指導を行うため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 424 - 11 - A - 13)

調査者名: 伊藤 牧

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 養護 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 社会サービスの向上

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development

2) 配属先名 (日本語) カラクケアセンター
 (英語) Karak Care Center

3) 任地 カラク
 首都(アンマン)から 南 方向 100 Km
 主要都市(カラク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局により実施されており、「施設型」の支援が中心である。施設の機能は、養護学校(知的障害児中～軽度、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3つに分類されており、全国に点在している。同センターは、全国にある3ヶ所の入所施設の1つ。2008年より養護、理学療法士、ソーシャルワーカーがグループ的に派遣されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 本センターには幼児期から成人期の発達障害および後遺障害児者約140名が入所している。その内訳は、重複障害、知的障害(軽度域)が30%ずつ、知的障害(中度域)が40%である。そのうち約15%の入所児者は家庭生活が困難なため、施設生活が長期にわたっている。本センターには入所施設としての明確な指針がないため、入所児者に対する適切な治療教育とリハビリテーションが提供されておらず、地域とのつながりもほとんどない。入所者の一部が地域で生活できるようになり、障害者が地域型施設支援を必要に応じて使い分けることのできるシステムの確立を目指すため、ボランティアの協力が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
 以下の活動を行う
 1. 入所施設で生活の質を改善するためのプログラムおよび個別支援教育プログラム
 2. デイケア実施体制の提案と基盤づくり
 3. ケースの評価と個別支援計画
 4. 入所者の社会参加にむけた活動
 5. 入所者への手芸指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 女性(30歳代)、副責任者、男性部主任
 PT 2 名

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 アラビア語 ()
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・ 教諭免許() ・ 性別(女性) 性別理由: 対象者および同僚が女性のため
- ・ 学歴()() 学歴理由:
- ・ 経歴(実務経歴)(3年以上) 経歴理由: スタッフの指導を行うため
- ・ 養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由:
- 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(地中海性) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 424-11-A-14)	調査者名: 伊藤 牧
------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 養護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英)Nursing of Disabled People 指導科目(英)			3	/

開発課題 社会サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO 南部障がい者センター (英語) NGO South Society for Special Education
	3) 任地 マアン 首都(アンマン)から 南 方向 210 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年に設立されたヨルダン南部地区における最大の障害者支援NGO。障害者診断やリハビリの提供のほかに、聴覚障害者ためのクリニック、聴覚障害児のための学校や幼稚園も併設している。CBRにも積極的で、センターにこれない障害者にサービスを提供している。過去作業療法士および理学療法士がJICAボランティアとして派遣された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設は従来より聴覚障害児を含めた統合幼稚園・小中学校を運営しているが、昨年より軽・中度の身体・知的障害児クラスを創設した。ボランティアには教師とともにクラスを担当するとともに、障害児教育についての教師に対するアドバイスや、母親に対する啓発活動など、学校のみならず地域を含めた障害児支援が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 障害児教育について日本の教育方法を紹介しつつ情報交換する 2. 教師陣の技量向上をめざした取組みをする 3. 教師や親を対象としたワークショップを実施する	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 おもちゃ、遊び場、教室、実験室など	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 (20代女性大卒) 教師 10名 (全員大卒)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) アラビア語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 (女性) 性別理由: 同僚が女性であるため ・ 学歴 (大卒) () 学歴理由: 同僚が大卒であるため ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 同僚が高レベルの技量の持ち主であるため ・ 養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(3~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名: 伊藤 牧

要請番号(JL 424 - 11 - A - 15)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 社会サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 障がい者関連高等評議会 (受入機関名)(英語) The Higher Council for the Affairs of Persons with Disabilities
	2) 配属先名 (日本語) 東アンマンCBRサイト (英語) East Amman CBR Site
	3) 任地 東アンマン 首都(アンマン)から 東 方向 8 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障害者関連高等評議会は、ヨルダン国内の障害者支援における省庁横断的な監督機関として2007年に設立された。前身である王立系NGOによって、1994年からCBR(地域における障害者支援)プロジェクトが展開されている。東アンマンCBRサイトは、ヨルダン国内のCBRセンター機能も兼ね備えている。JICAボランティアのほか、USAIDが政策アドバイザーとして専門家を派遣している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障害者関連高等評議会は、CBRプロジェクトサイトを拠点として、地域のボランティアであるCBRワーカーが家庭訪問によるリハビリテーションサービスを実施している。対象児者の必要に応じて理学療法や特殊教育プログラムを選択し、専門職によるアセスメントを基に、個別支援プログラムを立案し実施している。特殊教育分野の訓練内容は主に、認知・教科学習・ADL・職業前訓練などを持つ当事者や家族の抱える悩みや問題に対応し、貧困層の人々などを含めた社会的弱者を尊重し、幅広く支援できるボランティアを求めている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地域ボランティアの取組みを支援し、改善に向けた提言をする 2. 家庭訪問に参加し、個別支援計画策定の支援をする 3. 地域ボランティアや障害者の親を対象にワークショップを開催し、障害者の自立に向けた啓発活動を行なう	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CBR担当局長(ドクター、海外の大学でCBRを専攻) CBRトレーナー(理学療法専攻、特殊教育専攻)4名 地域ボランティア	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由: 指導対象者が女性であるため ・学歴(大卒) () 学歴理由: ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
H		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号(JL 463 - 11 - A - 02)		調査者名: 石島和彦			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
エジプト	職種 養護 (コード 5405) 指導科目	(長期のみ)	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	● 新規 ○ 交替 代目		1 23 / 3 2 23 / 4 3 24 / 1	年 月 日から
開発課題 社会福祉の向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)				
	2) 配属先名 (日本語) シャルキーヤ支局リハビリテーション部 (英語) Sharquia Branch, Rehabilitation Dept.				
	3) 任地 シャルキーヤ県ザガジグ 首都(カイロ)から 北 方向 100 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会連帯省シャルキーヤ支局リハビリテーション部はシャルキーヤ地区の障がい者支援行政を担っている。障がい者支援を地域で担うNGOへの活動補助金提供や技術支援やCBR事業(Community Based Rehabilitation=地域に根ざしたリハビリテーション事業)の推進を行っている。2009年11月まで同地域でCBRプロジェクト(JICA技術協力プロジェクト)が実施された。JOCV派遣実績有。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域のサフル村をモデル地域とし、同村の(NGO)サフル社会開発協会を実施機関とするCBRプロジェクトが2006年8月から2009年11月の期間でJICAの技術協力が実施された。配属先では現在、右プロジェクトで得られた成果を域内に普及する業務を推進している。地域住民の障害当事者への理解を促進し、障害当事者が受け入れられやすい環境を整備し、障害当事者のエンパワーメントをめざしている。地域に点在する障がい者支援施設にて、障害種別ごとのクラス運営に係る基本的な知識普及、子供たちへの指導実践を行うためボランティアが要請された。障がい者支援分野・物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行う。				
	2) 期待される具体的業務内容 行政官と連携し、CBRプロジェクトで得られた成果を使い、CBRの概念を利用した地域開発手法の普及を行う 1. 障がい児童支援施設にて、障がい種別ごとのクラス運営に係る基本的な知識普及(教材開発や指導内容改善等を含む)を実際に子供たちへの指導実践を通じて行う 2. 障がい者の視点にたった各施設の運営管理改善に向けた助言を行う 上記、配属先の業務のみならず、以下の2つのチーム型活動にも関与することが期待されている ・障がい者支援分野ボランティアとチーム型活動を行う(交流会、研修会、施設長会議の実施) ・物づくりボランティアとチーム型活動を行う(障がい者の社会参画、生計向上に資する活動)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務用デスク、コピー機、プリンタ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハビリテーション部 部長1名(男性、40代)、スタッフ3名(男性、30代)、秘書4名(女性)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:業務遂行上不可欠である 理由: 理由:				
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		H		◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(砂漠気候) 気温(5-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

要請番号(JL 463 - 11 - A - 15)

調査者名: 石島和彦

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 養護 指導科目 養護	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Nursing of Disabled People			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 社会福祉の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サンマルコカレッジ特殊教育部 (英語) Saint Marc College
	3) 任地 アレキサンドリア 首都(カイロ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンマルコカレッジはキリスト教系私立学校として1928年に設立された。幼稚園から高校までの一貫教育を行っており、知的障害児特殊教育センターは、1986年にサンマルコカレッジ内に日本人シスターにより設立され、約50人の知的障害児(4歳から18歳)を対象とし基礎教育及び情操教育、職業訓練の機会を提供している。現在までに美術、陶芸(5名)、体育(1名)、家政(1名)のJOCV派遣を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 右センターでは、知的障害児に対し基礎教育、情操教育、職業訓練の機会を提供している。少人数制のクラスで体制としては恵まれた教育が行われている。一方で、教員達は障害児教育のための知識に乏しく、障害児教育の知識の向上が望まれている。日本の養護学校で実施されている教育内容の紹介、特に子供達の評価手法、個別指導案の作成などで現地で導入可能な技術の導入を目指してボランティアの要請がだされた。障害児の社会参画、家族へのケア等の事業展開を検討または一部は実施しており、関与が期待されている。障がい者支援分野ボランティアとチーム型活動を行うことが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 養護教諭として各クラスおよび職業訓練クラスの現状把握に努める 2. 児童の評価手法、個別指導法の紹介を行う(可能ならば導入に向けた試行を行う) 3. 障害児の社会参画に資する活動の実施 4. 保護者を対象とした障害者ケアに関する基本的なノウハウの普及活動を実施する 上記、配属先の業務のみならず、ボランティアで構成するチーム型活動にも関与することが期待されている ・障がい者支援分野ボランティアとチーム型活動を行う(交流会、研修会、施設長会議の実施)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(女性) 1名 教員 37名 それぞれ各クラス担当の他、体育、料理、裁縫、美術、陶芸、言語療法、道徳の専科教員として業務に従事している	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 教育機関配属のため ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由: 指導のため実務知識が必要とされる 理由: ・(含む就労支援) 理由: ・養護学校教諭または特別支援学級教諭 理由: 教育指導を行うため
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 512 - 11- A- 20)

調査者名: 北原照美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			1	23 / 4	年 月 から
				2	24 / 1	
3	/					

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) クマシ教育事務所特別支援教育課 (英語) Kumasi Metro Education Office, Special Education Unit
	3) 任地 アシヤンティ州クマシ 首都(アクラ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クマシ教育事務所は市内の公的教育事業を統括し、教育事業に関する計画の策定、実施、モニタリング、統計作成、評価などを行っている。その中の特別支援教育課は障害児への教育を市内の学校に普及する役割を担う。ただし、ガーナにおいては特別支援教育はまだほとんど浸透しておらず、また同課が運用できる予算もないため課題山積の状態である。同事務所でのボランティアの活動は初めて。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナでは特別支援教育として統合教育を普及しようとしているが人的、環境的両面において統合教育を実践できる学校は非常に少ない。クマシにおいて現在実践しているのは数校の私学校のみである。本特別支援教育課では、公立学校の教師対象に研修会を開いたり、学校を訪問し普及に努めているが、なかなか理解と協力を得られず厳しい状況であることから、ボランティアの要請に至った。クマシにおける障害者支援として現在要請をあげている他のソーシャルワーカー隊員2名(社会福祉局、身体障害者団体)と連携することにより相乗的な改善が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 特別支援教育を実践している学校を巡回し、より充実した教育が行えるよう助言、サポートを行う。 2. 事務所管轄内の特別支援教育が導入されていない学校において、統合教育が開始できるよう啓発活動を行い、学校方針や授業の実践方法、環境の改善について提案、実施補佐をする。 3. 同僚と共に事務所管轄内学校の教員対象に模擬授業や研修会を行い、統合教育についての理解を深める。 4. 特別支援教育が必要な児童を見極め、必要な法的支援が受けられるようサポートする。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 課長: 女性 40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (チュイ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 経験に基づく知識と指導力が必要なため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 地 域	気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 524-11-A-21)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 養護 指導科目	○新規	●2年	1	24 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	●交替	○1年	2	/
		2代目	○ヶ月	3	/

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2)配属先名 (日本語) チャヤンバ中等学校 (英語) Chayamba Secondary School
	3)任地 カスング 首都(リロングウェ)から 北 方向 130 Km 主要都市(カスング)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.7 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は公立高校で、日本の中学3年生から高校3年生に当たる生徒が学ぶ。生徒数は約500名、教員数は約20名である。教員のうち養護担当教諭は3名おり、それぞれ視覚障害、聴覚障害と言語障害について担当している。現在視覚に障害を有する生徒が最も多く、その他聴覚、言語に障害を有する生徒やアルビノの障害を有する生徒が在籍する。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、障がいをもった児童を受け入れている域内2校の中高校のうちの一つである。通常の学級の中に障害を持つ生徒も混ざって授業を受けており、養護学校教諭が補助しながら学習を進めている。教員の数が少ないため、通常は周囲の生徒が補助的役割を担っている。しかし、一般教員の養護の知識は十分ではないため、特に聴覚障害、言語障害の生徒に学習の遅れが見られる。学校側は障がいのある生徒に、父母の期待に見合うだけの教育を受けさせたいと熱望しており、現状の改善のためボランティアの派遣を要請した。
	2)期待される具体的業務内容 1. 教員と生徒の橋渡し役として、障がいのある生徒のコミュニケーションの補助をする。 2. 一般教員の養護知識を向上させ、障がいのある児童への教育サービスの質の向上を図る。 3. 障がいのある生徒の学力向上に貢献する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員(大学卒以上)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (Chewa語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 教員への指導も期待されているため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車	H a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(サバナ) 気温(15~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 況域 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 25)

調査者名: 稲葉 りか

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 養護 指導科目 (コード 5405)	○新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)	●交替	○1年	2	24 / 1
		3代目	○ヶ月	3	/
開発課題 教育の質の改善と普及					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) セントムルンバ養護学校 (英語) St.Mulumba Special School				
	3) 任地 南部州チョマ 首都(ルサカ)から 南 方向 400 Km 主要都市(チョマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚・視覚障害及び知的障害児童への教育を行っており、運営は教会及び政府によりなされている。知的障害児73名、聴覚障害児106名、視覚障害児31名が学習し、職業訓練等を受けている。また、聴覚障害児に対する手話等の指導も行っている。学年は1~7年生(日本の小学校1年生から中学1年生に該当)。教員数24名。サポートスタッフ数22名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では午前中に教科の学習(英語、算数、理科、日常生活指導)を行い、午後からはスポーツおよび音楽を通じた学習を実施している。知的障害児のケアに関し専門的な知識を持っている者が不足しているため、現在は教員が協力して指導を行っている。したがって、知的障害児のケアを行うことができる人材が必要とされているために、ボランティアの要請に至った。また、今後、職業訓練として手工芸や服飾を指導したいと考えているためそれらの分野の知識があると良い。前任者は同僚と共に知的障害児クラスを指導している。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①知的障害者への授業実施(算数、理科、美術、社会、体育)と日常生活指導を行う。 ②同僚教員等とともに知的障害児支援の技術向上を行う。 ③対応可能な範囲で障害者の自立支援のための手工芸指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 教員24名、サポートスタッフ22名。 指導対象者: 知的障害児、聴覚障害児、視覚障害児1年生~7年生(日本の小学校1年生から中学1年生に該当)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由: 教員として指導するため ・経歴(実務経験)(2年以上)経歴理由: 教員として指導するため ・養護学校教諭または特別支援学校教諭 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			H		◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

調査者名:吉永 由美

要請番号(JL 636 - 11- A - 17)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 養護 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 から					

開発課題 経済基盤整備・ビジネス振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) フィリップスマルドン聾学校 (英語) Institute FILIPPO SMALDONE
	3)任地 キガリ市ニャルゲンゲ地区ニャミランボ 首都(ギカリ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年よりルワンダで活動しているイタリアのキリスト教系の学校(幼稚園~中学校)。3歳~20歳までの聾の子供のための学校と寄宿舎を運営している。90年代の紛争により建物が大打撃を受け、96年から新たに建て直して現在に至る。生徒数約150人。子どもたち全員が(先天性)聴覚障害を持っている。1年間の学費は通学生:105,000 FRW、寄宿生:150,000FRW。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生徒は学校での教育年数によってクラス分けされ、各クラスの担任が読み書き、計算、発声訓練と読唇術などを担当しているが、障害者のための教授法を教わった教員がいないため、効果的な指導ができていない。また、図画工作や音楽、体育などの情緒教育が望まれている。	
	2)期待される具体的業務内容 次の業務から自身の経験や技術を生かしたものを活動に取り入れる。 1. 楽しく体を動かすための体育の指導 2. 簡単な図画工作指導 3. 音楽の指導 4. 日本文化の紹介 5. 学習に遅れが見られる生徒への支援、個別指導	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テニスラケット、英語教材、CDラジカセ、ピアノカ	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 50代 秘書1名 他教員 男女 20代~40代 12人、雑務他 7名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
- ・学歴()() 学歴理由:
- ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:
- ・ (聾学校での指導経験も含む) 理由:
- ・ 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 045 - 11 - A - 17)	調査者名: 落合 佐知子
-------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モンゴル	職種 義肢装具士・製作 (コード 5406)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Prosthetics & Orthopaedics			2 23 / 4	
指導科目(英)	3 24 / 1				

開発課題 地方開発拠点開発支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会福祉・労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare And Labour
	2)配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (英語) National Rehabilitation Center
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に設立されたリハビリ治療を専門に行う施設。リハビリ治療、義肢補装具の製作、職業訓練、装具士育成等を行っている。外来患者は年間約3000人、入院患者は年間約600名。職員は医師、看護師、理学療法士、作業療法士ほか。年間予算は約1700万円。現在1名のJOCV(理学療法士)が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には義肢装具士を育成する専門機関はなく、また専門家を育成する教育制度も未整備のため、専門書などを頼りに独学で知識・技術を得ている。最近、身体障害者の数が増加している状況の中、様々な障害を抱える当事者のニーズに対応できていない。障害の状態に合った質の高い義肢装具を製作するため、現地の義肢装具士に対する指導が必要であることから、ボランティアの要請が挙げられた。
	2)期待される具体的業務内容 同センターにて義肢装具製作の全ての段階に携わりながら、以下の活動を行う。 1. 装具士に対し、装具の製作方法の技術指導を行う。 2. リハビリ治療専門医・看護師、理学療法士、作業療法士などと協力しながら、患者の障害に合わせた治療が提供できるよう、助言・指導する。 3. 義肢補装具にかかる資料を作成する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 装具室、工具、測定器、オープン、型枠作成材料などの装具製作に必要な機械、訓練用の道具(台車、杖など)
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性40歳代 装具士12名: 22歳~50歳 (実務経験1年~30年) リハビリ関係者5名: 27歳~47歳 (実務経験3年~20年)

要 請 概 要	5)業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	

資格条件	・教諭免許() ・性別() 性別理由:
	・学歴(専門学校卒)() 学歴理由:業務上必要であるため
	・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:業務上必要であるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 048 - 11 - A - 02)

調査者名: 桑園 いづみ

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 栄養士	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Nutritionist			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 保健医療サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) JDWR病院栄養科 (英語) Nutrition Department, Jigme Dorji Wangchuk National Referral Hospital
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 栄養科は2008年にブータン最大の総合病院内に新設された。病院はベット数約350床、医師数約60名、診療科目数14。主な業務内容は、入院・外来患者への栄養指導や糖尿病教室の実施に加え、病院給食の体制作りを進めている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国民の栄養に対する知識が非常に低く、車の普及や食習慣の変化に伴い糖尿病や高血圧症等の生活習慣病が急激に増加している。現在各1名の栄養士が保健省と病院に勤務し、近々数名が海外の学位取得後帰国予定である。栄養科が新設されて間もない事に加え、患者数の急激な増加のため、栄養士の人材育成が必要不可欠である。また、病院食が病棟配膳型の1種類のみ食事だが、栄養管理に基づいた厨房配膳型の体制にする計画が進められており、病院給食の運営、体制作りの支援も重要な課題である。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚とともに入院・外来患者への栄養指導や糖尿病教室を運営する。 ・厨房の衛生管理、栄養基準やメニューを作成し、病院給食の運営や体制作りを支援する ・新任栄養士への指導 ・地域住民に対し栄養教育や啓発活動を行い、生活習慣病予防に努める	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血圧計、体重計、身長計、PC、プロジェクター	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名(海外大学院卒)28歳 実務経験経験1年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他(ゾンカ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 技術指導に必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: ・病院での実務経験 理由: 病院給食の立上げのため ・管理栄養士 理由: 支援対象者が患者のため
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 112-11-A-03)

調査者名:村上 隆幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 栄養士 (コード 5407)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	/

開発課題 保健医療サービス

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) マジュロ病院 マジュロ環礁健康管理サービス局 (英語) Bureau of Majuro Atoll Health Care Service, Majuro Hospital
	3)任地 マジュロ環礁デラップ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マジュロ環礁健康管理サービス局(MAHCS)では、年間2万人以上の人々に対し、病院内での治療のみならず、病気の予防や健康促進のための啓発活動を実施している。保健省の年間予算は約1,950万ドルで、うちMAHCSの予算は877万ドルである。日本政府の無償資金協力によってマジュロ病院の建物や機材が供与されており、医療人材の育成や公衆衛生の面で台湾からも支援を受けている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では加工品を中心とする食料品の海外からの流入によって伝統的な食文化が崩壊し、特に首都マジュロにおいては糖尿病や肥満を始めとする生活習慣病の蔓延が深刻な社会問題となっている。MAHCS内の健康促進・病気予防ユニット(HPDP)では、食生活の改善を含めた健康指導を、院内患者のみならずマジュロの住民に広く実施しており、状況の改善に努めている。しかし、HPDPは適切な知識・技術を持つ人材の不足に直面しており、効果的な栄養指導や食に関する教育を実施し、またスタッフの技術力向上に寄与できる人材が必要と判断され、本要請に至った。現在、初代隊員が活動中で、引き続き支援が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 健康促進・病気予防ユニット(HPDP)に配属され、以下の業務を行う。 ・糖尿病患者のアセスメントおよび食事指導を行う。 ・地域コミュニティの人々や小学生等に対し、食生活改善の視点から健康教育を実施する。 ・医療従事者や教師に対し、栄養学の観点から健康指導ができるようになるよう、健康教育を実施する。 ・他機関(台湾ヘルスセンター、教育省、ユースグループ、女性団体、NGOなど)と協力して、健康教育のための各種イベント実施を補佐する。 ・JICA研修(生活習慣病予防)を受けた同僚との連携や研修成果のフォローアップも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(英語版Mac/スタッフ共用のため、現隊員は個人所有のノートPCを使用している)、プリンター、プロジェクターなど

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数6名(女性3名、男性3名、20~50歳) ただし、スタッフの入れ替わりが時折ある。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (マーシャル語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(短大卒)() 学歴理由: 配属先からの要望 ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 配属先からの要望 ・管理栄養士 理由: 相応レベルの活動が望まれる 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 233 - 11 - A - 02)

調査者名:野並 文朗

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
グアテマ ラ	職種 栄養士 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
	3	24 / 1				

開発課題 地域間格差の是正

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Social Assistance
	2)配属先名 (日本語) サンアンドレスシェクル保健所 (英語) Community Health Centre in San Andres Xecul
	3)任地 トトニカパン県サンアンドレスシェクル市 首都(グアテマラ市)から 西 方向 200 Km 主要都市(ケツアルテナゴ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国西部高原地域トトニカパン県に位置するサンアンドレスシェクル市において、地域住民を対象とした一般診療、予防接種、巡回指導等を行っている。JICAボランティアの受入経験は無いが、現在、『米国ピースコー』2名が活動を行っている。同県においては、2011年より技術協力プロジェクト「母とこどもの健康」が開始される。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トトニカパン県では、乳幼児死亡率の高さが問題となっている。その要因として地域住民の正しい栄養知識の欠如が挙げられる。同県に位置する配属先では、地域巡回訪問を通じて問題の解決を図っている。より効果的に活動を進めるため、栄養についての専門的な知識を有するボランティアの要請がなされた。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先同僚とともに以下の活動を行う 1. 地域住民グループを対象とした現地食材を利用した家庭で実践可能な料理教室の実施 2. 保健所来訪者および地域住民グループを対象に既存の教材等を活用した栄養・健康指導	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 住民啓発係(女性・4名・経験2~3年)が主なC/Pとなる。2名は保健所所属、2名は地域の保健ポスト所属。 ※栄養士専門職は在籍しない。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 調理実践および同僚への指導が必要のため ・栄養士 理由: 栄養全般の知識が必要となるため 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地寒冷) 気温(0-20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

調査者名:岡山 香織

要請番号(JL 239 - 11- A- 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 栄養士 (コード 5407) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 保健医療・水サービスへのアクセス向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Health
	2)配属先名 (日本語) エル・パライス市保健所 (英語) El Paraiso Health Center
	3)任地 エル・パライス州エル・パライス市 首都(テグシガルパ)から 東 方向 114 Km 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同保健所は外来診療や併設の母子クリニックで出産への対応を行っているほか、公衆衛生部門において地域モニタリングや保健関係者の研修、地域住民への講習などを実施。JICAはエル・パライス州で2006年7月~2011年7月まで隊員派遣プログラムを実施し、他市にも保健師、助産師、栄養士の隊員を派遣してきたほか、母子保健に関する草の根技術協力事業をAMDAマイズに委託し実施している(2012年3月まで)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エル・パライス州内各地域では、医療サービスへのアクセスの悪さなどから妊産婦や乳幼児の死亡率が高く、保健に関する啓発活動の必要性が高い。本要請は、「母子保健の改善に向けた地域保健機能強化」プログラム派遣のフォローアップとして、これまで実施されてきた活動を継続していくために要請された。他市にも関連職種隊員の派遣を継続することから、独自にあるいは他市の隊員と協力し、地域住民に対する保健指導を通じて、エル・パライス州全体の母子保健の栄養改善及び生活習慣病予防に資することを目的としている。
	2)期待される具体的業務内容 ・隊員派遣プログラムで実施されてきた活動(両親学級、手洗い指導、思春期妊娠対策、保健ボランティアの強化など)をもとに、さらなる強化が必要な活動を、保健所同僚の協力を取り付けながら、地域巡回、啓発活動、講習会の企画・実施など、エルパライス州の母子保健改善に資する活動を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:保健所長1名(医師、男性)、他医師4名、正看護師2名(女性)、准看護師7名(女性)、准看護師研修生4名、検査技師2名 患者数:平均100~200名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:同僚への指導も活動に含まれるため 理由:妊産婦の栄養に関する知識が必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(18~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号(JL 306 - 11 - A - 02)

調査者名: 魚谷 フミ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 栄養士 (コード 5407)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 保健システムの母子保健分野におけるキャパシティ向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 保健スポーツ省オルロ県栄養改善推進室 (英語) Nutritional improvement Unit
	3) 任地 オルロ県オルロ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 275 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同課は保健スポーツ省の直轄部署。オルロ県内の市町村を対象に、同省が乳幼児死亡率の低減のため全国で推進している栄養失調児ゼロプログラムを積極的に展開し、5歳以下の子供を対象とした発育教育、病気への予防教育等を行っている。年間予算約1万4千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同室の事務所があるオルロ市カンデラリア保健所では、現在同保健所配属の保健師の協力隊員が同課とともに地域の栄養改善のため、「野菜を取り入れた調理方法の講習」、「子供の健全な発育のための母親教室」を実施している。地域の栄養改善を進め、栄養失調児の割合を低減させるため、更なる啓発活動、予防教育が必要とされているところ、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 子供の健全な発育のために必要な栄養指導、食材選定、調理方法を同僚と協力し母親教室にて指導。
 2. 日本の栄養改善指導方法を参考に、ボリビアの栄養指導方法の改善に協力する。
 3. 地域住民の自宅訪問を同僚とともに実施、栄養改善の啓発活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 冷蔵庫、オープン、流し台、食器等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 1. 医師1名(40歳代、女性責任者) 2. ソーシャルワーカー(30歳代、女性) 3. 准看護師(30歳代、女性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴()() 学歴理由:
 ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 業務上必要
 ・栄養士 理由: 業務上必要
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高山気候) 気温(0-20℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 48)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 栄養士 (コード 5407)	(長期のみ)	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目	○ 新規		1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)	● 交替 3 代目		2	23 / 4	
			3	/		

開発課題 保健・医療サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ルンビ県病院 (英語) Rumphi District Hospital
	3) 任地 ルンビ 首都(リロングウェ)から 北 方向 400 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルンビ県病院は、県内21のヘルスセンターを統括しており、小児科、産婦人科、男性、女性病棟あわせて約200床、予算は国庫による。住民の診療や薬剤は無料。過去、平成16年、18年に栄養士ボランティアが派遣されており、今回で3代目となる。初代のボランティアが栄養教室のための施設を建設した。また無償資金協力にて産婦人科病棟が2008年に建設された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、糖尿病、高血圧症、エイズ患者、結核患者等への栄養指導を実施した。また、地域を巡回して住民への予防と治療の視点からの栄養指導を行ってきた。病院には栄養部門があるが専門的知識を持った人材はなく、栄養士が配属されることにより病院内外での栄養指導や入院患者への給食管理や治療食の導入等が期待されている。ボランティアは配膳課の担当者に協力しながら活動する。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 病院、ヘルスセンターでの糖尿病患者、高血圧症患者、エイズ患者と結核患者への栄養指導 2. 病院、ヘルスセンターでの乳幼児検診における母親への栄養指導 3. 病院の入院患者に対する治療食の導入と給食管理 4. ヘルスセンターへの巡回指導 5. 同地域で活動する医療・エイズ対策ボランティアと連携して、北部地域医療サービス向上への積極的に関与することも期待されている
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理器具一式

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 60代女性配膳課長をはじめとする配膳課スタッフ 病院の看護師、医師など コミュニティヘルスワーカー(小中学校卒程度) 患者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (トゥンブカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・栄養士 理由: 病院での業務遂行上必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	A	P	x

ヘルスセンターの巡回のため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 524-11-A-49)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 栄養士 (コード 5407)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 保健医療_衛生水準の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) カスング県病院 (英語) Kasungu District Hospital
	3) 任地 カスング 首都(リロングウェ)から 北 方向 130 Km 主要都市(カスング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カスング県病院は県の保健行政を担当するとともに、県内の23のヘルスセンターを統括し、医療施設の中心としての役割を持つ、病床数約250床の県中央総合病院である。院内に医師は2名。日本からの援助は、2008年に県内のヘルスセンターの建設と、各医療施設に対する基礎的医療器材の支援が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラウイでは従来食事の分量に重きが置かれてきたが、近年、食生活の改善による病気予防など栄養に関する基礎知識の普及に取り組んでいる。カスング県病院では、栄養コーディネータが中心となって子供の栄養失調の改善と予防のための栄養指導を行っているが、栄養士の専門的見地からアドバイスを必要としている。地域コミュニティにおける栄養知識のニーズも高く、地域を巡回して食生活改善指導も急務である。他県に配置された栄養士隊員との連携、並びにエイズ対策隊員や村落開発隊員との栄養改善面での連携も期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地域で手に入る食材を利用して栄養指導を行い、子供の栄養失調を改善、予防する取り組みを行う。 2. HIV陽性患者を含めた地域コミュニティに対し、食生活に関するアドバイスを行う。 3. 入院、外来における糖尿病、高血圧患者に対する食事指導と、食事内容のモニタリングを行う。 4. 配膳課スタッフとともに、入院患者の病状に対応した治療食を提供する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理、配膳器具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 栄養コーディネータ(男性30代)、配膳課長(女性40代)、病院スタッフ(医師、准医師、看護師、配膳課スタッフ、計約100名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チェワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・栄養士 理由: 業務遂行上必要のため 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 15 日

要請番号(JL 621 - 11- A- 01)

調査者名: 加藤 聡子

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	24 / 1
年 月 から					
開発課題 保健サービスの質の向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) カティ県保健センター (英語) District Health Centre in Kati				
	3) 任地 クリコロ州カティ県カティ市 首都(バマコ)から 北 方向 15 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カティ県保健センターは国内の第2次医療施設に位置付けられ、第一次医療施設で治療が困難な場合に紹介される病院である。一般内科、産婦人科、外科、眼科がある。42の県内コミュニティー保健センターの監督を行うとともに、カティ市内1地区住民の予防接種場所となっている。公衆衛生分野はUNICEFの「健康と子供の発育プログラム」に統合されているほか、NGOによる栄養プロジェクトとも連携している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カティ県保健センターでは公衆衛生担当者が中心となり、子供の健全な発育をめざし、定期的に母親への予防接種に関する啓発や栄養指導を行っている。しかし、マリには栄養士の資格者がおらず、短期間の研修を受けた医者あるいは看護師が啓発を行っている。隊員には、公衆衛生担当者とともに地域の医療機関を巡回しながら栄養指導を行い、医療関係者や地域住民に栄養の知識を広める活動が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 管轄地域の保健センターにて、公衆衛生担当者とともに以下の活動を行う。 1. 配属先で毎週行われている、母親を対象とした料理講習会をサポートし、栄養の知識を普及する。 2. 管轄のカティ市内4コミュニティー保健センターにおいても同様の活動を展開する。 3. 栄養指導に関する視覚教材を収集または作成し、保健センターの自発的な啓発活動の継続を促進する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師責任者: 男性 1名 同僚: 女性医師1名、看護師男性3名・女性3名 指導対象者: 住民、看護師		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・栄養士 理由: ・医療分野での実務経験2年以上 理由: 同僚への指導のため				
	活動用交通手段の必要性 ● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車			研修等	形態
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 域	気候(サヘル) 気温(15-45℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 28 日

要請番号(JL 315 - 11 - A - 05)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 公衆衛生 (コード 5501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Public Health			3	24 / 1
ア	指導科目(英)				年 月 日

開発課題 紛争の結果生じる社会的・経済的問題への対応

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) マニサレス・カトリック大学 (受入機関名)(英語) Manizales Catholic University
	2) 配属先名 (日本語) マニサレス・カトリック大学 (英語) Manizales Catholic University
	3) 任地 カルダス県マニサレス 首都(ボゴタ)から 北西 方向 278 Km 主要都市(マニサレス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック系の私立大学で保健学部、工学部及び人間学部の3学部がある。全学生数は3,500名でその半数が通信制である。ボランティアは保健学部看護学科に所属となるが、保健学部には細菌学科もある。看護学科は4年制で学生数は約340名、教員50名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 看護学科には公衆衛生の単位があり、座学と屋外での実習で構成されている。実習は、ある対象地域の衛生状態を調査し、改善計画を策定・実施するが、調査の視点を医学的、細菌学的観点のみではなく、住居や緑地等の住環境全体をも衛生の視点として導入する方針を立てた。しかし、担当教官は大学で看護教育を専攻したものの公衆衛生については現在大学院で学んでいる最中である。このような背景の下、学生の現場実習の内容を再点し、上記のような視点を導入するため、ボランティア要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 看護学科の公衆衛生の授業内容を把握し、カリキュラム、テキスト及び教授法の改善に協力する。 2. 現場実習の計画や、現場での指導法の問題点や不足している視点等を抽出し、その改善に協力する。 3. 配属先のみならず、県内行政機関などにも日本の公衆衛生行政や実態について紹介する。場合によっては、行政機関から助言を求められることもある。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般の事務機器、事務用品等	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公衆衛生担当教官は4名いるが、ボランティア担当は30歳代男性、現在市内大学院で公衆衛生を学んでいる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (保健医療) 学歴理由: 同僚と同レベルが求められる ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 大学教授との協働となるため 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯) 気温(15~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 6 日

要請番号(JL 324-11-A-13)

調査者名:澤田和宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 公衆衛生 指導科目 (コード 5501)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
					年 月 から

開発課題 社会サービスの充実

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ピラポ市役所 (受入機関名)(英語) Pirapo City Hall
	2) 配属先名 (日本語) ピラポ市役所 (英語) Pirapo City Hall
	3) 任地 イタプア県ピラポ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ピラポ市は日系移住地の一つで2010年入植50周年を迎えた。人口は約7,000人、うち1,200人が日系人である。JICAは現在も日系研修などの協力を行う一方、2007年には市役所へJOCV(野菜)、日本人会へ日系社会青年ボランティア(高齢者福祉)を派遣している。市議会には、教育、保健衛生、治安などの委員会があり、公共サービスを提供している。年間予算は約1億円(2009年度)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では大農家が発展していく一方で、市総人口の約50%に当たる約3000人余りの小農家との経済格差は、地域内社会経済の構造を不安定にしている。この中において、ピラポ市役所は2006年から総合的な小農自立化支援プログラムを、生産、教育、保健衛生分野において関係省庁と連携し進めており、それと連動する形で2009年より5職種の協力隊員のチーム派遣を開始した。7月に野菜隊員、家政隊員、11月に小学校教諭隊員、2010年4月にプログラムオフィサー、公衆衛生隊員が派遣され、それぞれの分野で2代目の隊員を派遣する時期になっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 本プロジェクト実施期間中(2016年3月までの予定)野菜、家政、小学校教諭、公衆衛生、プログラムオフィサーで構成されるボランティアチームが派遣される。公衆衛生隊員に期待される業務は、 1. 家庭を対象とした衛生教育 2. 教師隊員と連携した児童へ衛生教育 3. 家政隊員と連携した栄養改善の指導となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、ボランティアチーム共用パソコン、プリンター。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(プロジェクト総括責任者) カウンターパート:市保健班担当 女性、他ボランティアのカウンターパート市教育班担当/兼市議 女性 50代 市苗畑担当 男性 20代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () その他 (グアラニー語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (保健医療) 学歴理由: 保健所スタッフへの助言を行うため ・経験() () 経験理由: 理由: 巡回対象集落への移動に必要なため 理由:	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40°C位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 512 - 11 - A - 03)		調査者名: 樋口 和彦				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 公衆衛生 (コード 5501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Public Health			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				
開発課題 基礎生活分野の改善						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) タマレ市保健事務所 (英語) Tamale Metropolitan Health Directorate, Ghana Health Service					
	3) 任地 ノーザン州 タマレ 首都(アクラ)から 北 方向 650 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タマレ市保健所は主な業務として、管轄域内における保健衛生指導と感染症の監理を行っている。上部組織であるノーザン州事務所には過去にJICAボランティアが派遣され、米国のカーター財団と共同でギニアワーム撲滅プロジェクトを推進し成功を収め、同プロジェクトは2010年に終了済。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ノーザン州のギニアワーム撲滅プロジェクトの成功要因は細やかな監理と教育啓発活動である。ギニアワームに限らず、他の感染症においても同様の活動が必要とされるが、教育啓発活動は各地で行われているもの、波及効果は十分とはいえない。様々な媒体を用いて分かりやすく人々に伝えることが肝要であり、そのような人材の育成が求められていることから、本件の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは保健所公衆衛生室の同僚や下部組織スタッフとともに以下の活動を行う。 ・管轄域内でのコミュニティスタッフへの実践的なトレーニング ・コミュニティの巡回指導 ・教育啓発ワークショップの企画と実施 ・家族計画、母子保健等に関する教材の紹介 人材の育成とはいえず、まずはボランティア自身が実践し、周囲に伝えていく姿勢が重要である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所共用のパソコン (WindowsXP) 、プリンター、執務機を使用可能					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・事務局長(医師)1名(40歳代男性) ・公衆衛生担当官1名(40歳代女性) ・栄養士1名(30歳代女性、本邦研修参加歴有) ・その他スタッフ23名(25-60歳)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (ダバニ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 配属先希望 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 配属先希望 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			a		◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域況	気候(サバナ気候) 気温(20-40℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 11 月 2 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 13)	調査者名: 飯野 徳太郎
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 公衆衛生 (コード 5501)	◎新規 ○交替 ○ 代目	◎2年 ○1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 HIV/エイズ蔓延、及び結核等日和見感染症対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) チヌニュー地域ヘルスセンター (英語) Chinyunyu Rural Health Centre
	3) 任地 ルサカ州チョングエ郡チヌニュー 首都(ルサカ)から 東 方向 80 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、対象人口は約1万1千人、年間予算は郡保健局として約3300万円である。JICAは09年より、質の高いケアサービスの提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」を同地区において実施しており、医師を含む長期専門家4名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAプロジェクトの支援を受け、配属先へは郡病院のスタッフが月に2回ほど訪問し、エイズ治療サービス(抗レトロウイルス薬療法)を提供、コミュニティにおけるエイズ治療の拡大を図っている。ヘルスセンターでは、町の病院に通えない地域の人々に対し、エイズ治療の機会を提供するとともに、服薬指導、周辺の人々を対象にしたVCT(自発的カウンセリングおよび検査)や、予防啓発活動も併せて行っている。増大するエイズ治療やVCTのニーズに対応し、服薬指導等で大きな役割を担う地域の保健ボランティアを活性化させ、サービスをより活発かつ効果的に展開するため、ボランティアの要請があがった。
	2) 期待される具体的業務内容 病院スタッフやコミュニティの保健ボランティア(服薬指導、カウンセリング、自宅看護等を担う)とともに、エイズ・結核対策を主業務として、医療行為を伴わない、以下の活動を行う。 ①ヘルスセンター業務の支援 患者台帳の記入、データ入力、患者への服薬理解を高めるための啓発活動など、医療行為を行うことなく、保健ボランティアとともにヘルスセンターを支援する。 ②コミュニティでの活動 コミュニティへの巡回を含めたサービス(栄養改善、自宅看護、エイズ啓発活動)を強化する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズの啓発のための資材。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 病院スタッフ(看護師、保健指導員)とコミュニティのボランティア 対象者はHIV陽性者を含む村人、学童等	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・医療資格又は医療施設での実務経験 理由: 郡保健局で活動するため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 11 月 2 日

調査者名: 飯野 徳太郎

要請番号(JL 551 - 11- A - 15)

国名	職種/指導科目 (コード 5501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 公衆衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Public Health			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 HIV/エイズ蔓延、及び結核等日和見感染症対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ルインバ地域ヘルスセンター (英語) Lwimba Rural Health Centre
	3) 任地 ルサカ州チヨングエ郡ルインバ 首都(ルサカ)から 東 方向 60 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、対象人口は約8千人、年間予算は郡保健局として約3300万円である。JICAは09年より、質の高いケアサービスの提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」を同地区において実施しており、医師を含む長期専門家4名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAプロジェクトの支援を受け、配属先へは郡病院のスタッフが月に2回ほど訪問し、エイズ治療サービス(抗レトロウイルス薬療法)を提供、コミュニティにおけるエイズ治療の拡大を図っている。ヘルスセンターでは、町の病院に通えない地域の人々に対し、エイズ治療の機会を提供するとともに、服薬指導、周辺の人々を対象にしたVCT(自発的カウンセリングおよび検査)や、予防啓発活動も併せて行っている。増大するエイズ治療やVCTのニーズに対応し、服薬指導等で大きな役割を担う地域の保健ボランティアを活性化させ、サービスをより活発かつ効果的に展開するため、ボランティアの要請があがった。
	2) 期待される具体的業務内容 病院スタッフやコミュニティの保健ボランティア(服薬指導、カウンセリング、自宅看護等を担う)とともに、エイズ対策を主業務として、医療行為を伴わない、以下の活動を行う。 ①ヘルスセンター業務の支援 患者台帳の記入、データ入力、患者への服薬理解を高めるための啓発活動など、医療行為を行わず、保健ボランティアとともにヘルスセンターを支援する。 ②コミュニティでの活動 コミュニティへの巡回を含めたサービス(栄養改善、自宅看護、エイズ啓発活動)を強化する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズの啓発のための資材。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 病院スタッフ(準医師、看護師、保健指導員)とコミュニティのボランティア 対象者はHIV陽性者を含む村人、学童等	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・医療資格又は医療施設での実務経歴 理由: 郡保健局で活動するため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 551 - 11- A- 17)

調査者名:飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 公衆衛生 (コード 5501)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Public Health			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 HIV/エイズ蔓延、及び結核等日和見感染症対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ナンプドゥエ地域ヘルスセンター (英語) Nampundwe Rural Health Centre
	3) 任地 中央州ムンブワ郡ナンプドゥエ 首都(ルサカ)から 南西 方向 57 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、対象人口は約1万1千人、年間予算は郡保健局として約43万米ドルである。JICAは09年より、質の高いケアサービスの提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」を同地区において実施しており、医師を含む長期専門家4名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAプロジェクトの支援を受け、配属先へは郡病院のスタッフが月に2回ほど訪問し、エイズ治療サービス(抗レトロウイルス薬療法)を提供、コミュニティにおけるエイズ治療の拡大を図っている。ヘルスセンターでは、町の病院に通えない地域の人々に対し、エイズ治療の機会を提供するとともに、服薬指導、周辺の人々を対象にしたVCT(自発的カウンセリングおよび検査)や、予防啓発活動も併せて行っている。増大するエイズ治療やVCTのニーズに対応し、服薬指導等で大きな役割を担う地域の保健ボランティアを活性化させ、サービスをより活発かつ効果的に展開するため、ボランティアの要請があがった。
	2) 期待される具体的業務内容 病院スタッフやコミュニティの保健ボランティア(服薬指導、カウンセリング、自宅看護等を担う)とともに、エイズ対策を主業務として、医療行為を伴わない、以下の活動を行う。 ①ヘルスセンター業務の支援 患者台帳の記入、データ入力、患者への服薬理解を高めるための啓発活動など、医療行為を行わず、保健ボランティアとともにヘルスセンターを支援する。 ②コミュニティでの活動 コミュニティへの巡回を含めたサービス(栄養改善、自宅看護、エイズ啓発活動)を強化する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズの啓発のための資材。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 病院スタッフ(準医師、看護師、保健指導員)とコミュニティのボランティア 対象者はHIV陽性者を含む村人、学童等	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・医療資格又は医療施設での実務経験 理由: 郡保健局で活動するため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 22 日

要請番号(JL 424-11-A-16)

調査者名: 鈴木美花

国名	職種/指導科目 (コード 5502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 水質検査 指導科目)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英)			2	24 / 1
				3	/

開発課題 水資源の有効活用と環境の保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水・灌漑省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water and Irrigation
	2) 配属先名 (日本語) 水道庁 実験室及び品質局 (英語) Water Authority of Jordan, Laboratories & Quality Department
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水道庁は水灌漑省傘下にあり、ヨルダン国内の上下水道を管轄している。同配属先は上下水道につき、水質の分析、モニタリング・評価、水供給の3部署から成り、国際標準に沿った水質分析等を行っている。また各国ドナーから支援が入っており、日本政府からも無償資金協力の機材および技術協力プロジェクト「無収水対策能力向上」(2005-2007)等が入っている。2008年からは長期SV(水質検査)が活動した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先が2003年に受け入れた我が国の無償資金協力機材等を使用して業務を行っているが、それぞれの分析機器の運用において、様々な技術的な問題を抱えており、この点で日本のボランティアから技術的アドバイスを求めるため、長期SVが活動をしていた。ヨルダンの下水処理場では、重金属等の汚染が発生する事例があり、これを解決するために、今回、廃水処理の実験に対するニーズが上がった。
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先の研究スタッフとともに、飲料水および廃水についての調査研究、主に凝集剤を使った廃水処理についての実験を行う。 1. 実験のパイロットプラントとなる浄水場と下水処理場を選択する。 2. ヨルダンの水事情において、効率的な廃水処理方法を調査する。 3. 実験が成功した場合には、配属先のスタッフと論文を作成し、科学誌に発表する。 4. 実験レベルから小規模下水処理場等のミニプラント構築への糸口を模索する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フローインジェクション、ガスクロ、液クロ、イオンクロマト、質量分析計、ポーラログラフイー等関連機材

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水質分析部長(男性)、水質評価部長(女性)、下水化学課長(男性)、下水モニタリング課長(女性)。部長・課長は修士号取得者、約20年のキャリア。その他研究スタッフ10~15名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行に必要なため ・経歴() () 経歴理由: ・関連専門分野の実験経験 5年以上 理由: 関連分野の実験経験が必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 松井 忠徳

要請番号(JL 506 - 11- A - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 水質検査 (コード 5502)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Water Analysis			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 南部諸民族州政府 (受入機関名)(英語) Southern Nations Nationalities and People's Regional State
	2) 配属先名 (日本語) 南部諸民族州水資源開発局 (英語) SNNPR Water Resource Development Bureau
	3) 任地 アワサ 首都(アディスアベバ)から 南西 方向 280 Km 主要都市(アワサ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部諸民族州全域における灌漑用水、飲料水等給水事業(水源開発、施設整備等)全般及び村落給水を行っている機関。また世界銀行、UNICEF等の援助を受けながら給水率向上も目指している。JICAは技術協力プロジェクト「南部諸民族州給水技術改善計画」を2007年12月から2011年7月まで実施。現在水質検査隊員(2009年4月~)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局では、南部諸民族州における水源の水質検査および水質改善を実施している。同州のリフトバレー内の水源では高濃度のフッ素や鉄分が含まれておりその対策が重点課題となっている。また、現在、コンピュータによる業務の標準化が必要とされている。しかし、職員のPC知識は乏しく、ボランティアを中心に水質データの整理を行っているが、数が膨大でそのすべてが紙ベースであり、効率的な管理が求められている。前任者は上記の課題に対して取り組んでおり、今後も継続した支援が必要なため後任の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 同僚技術者とともに以下の業務支援を行う。 1. 各水源の基礎データや分析データをリンクさせたデータベースの構築 2. 水質分析の精度向上のためのアドバイス 3. 安価な水質改善方法の提案 そのほか、所属する水質分析管理課以外の部署においても全般的にPCやIT技術に長ける者がいないため、コンピュータ操作など他部門に対する支援を行う可能性もある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、PC、プリンターなど

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長、エンジニア3名(男性30~50代) スタッフは全員大卒以上だがPC等の知識に乏しい	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (理系) 学歴理由: 同僚全員が大卒以上の為。 ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 経験ある同僚への指導も含まれる為 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 17 日

要請番号(JL 506 - 11- A- 11)

調査者名: 松井忠徳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 水質検査 (コード 5502)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Water Analysis			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) アムハラ州水資源局 (受入機関名)(英語) Amhara National Regional State Water Resource Development Bureau
	2)配属先名 (日本語) アウィ県水資源事務所 (英語) Awi zone water resource development office
	3)任地 アムハラ州 インジバラ 首都(アジスアベバ)から 北西 方向 450 Km 主要都市(ハルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アムハラ州に属する県の水資源事務所。アウィ県は7つの郡から構成され約120万人が居住している。同配属先は主に同県における水資源の管理及び飲料水の供給を行っている。年間予算は約27万ブル(約140万円)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では県の人口と地域の規模に対して、圧倒的に人手が不足している状態である。地域での主な水源は浅井戸、湧水、深井戸であるが、技術者も不足しており、多くの場所では安全な水の供給ができていない。地方給水における安全な水の供給に対する課題が山積していることから、それらに関連する技術、知識を有するボランティアの要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 主に以下の協力を行う。 1. 水源の水質調査 2. 同僚技術者の業務の水準や技術向上をめざしたアドバイス 3. 水質改善への提言 衛生に関する啓発や指導、データの整理なども期待されている。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC 等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー: 男 50代 コーディネーター: 男 40代 エンジニア: 男 3名 20~30代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (アムハラ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 学力重視で、経験豊かな同僚と活動するため ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 経験豊かな同僚と活動するため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 3 月 17 日

要請番号(JL 506 - 11- A- 12)

調査者名: 松井忠徳

国名	職種/指導科目 (コード 5502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 水質検査 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英)			2	24 / 1
			3	/	年 月 日から

開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) アムハラ州水資源局 (受入機関名)(英語) Amhara National Regional State Water Resource Development Bureau
	2) 配属先名 (日本語) イーストゴジャン県水資源事務所 (英語) East Gojan water resource development office
	3) 任地 アムハラ州 デブラマルコス 首都(アジスアベバ)から 北西 方向 300 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アムハラ州に属する県の水資源事務所。イーストゴジャン県は16の郡から構成され、人口約260万人が居住している。同配属先は同県における水資源の管理及び飲料の水供給を主な業務にしている。年間予算は約46万ブル(約230万円)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、県の人口と地域の規模に対して技術者が不足しており、十分な業務がなされていない。地域での主な水源は浅井戸、湧水、深井戸であるが、技術者も不足しており、多くの場所では安全な水の供給が難しい。地方給水における安全な水の供給に対する課題が山積していることから、給水施設や水質などに関連する技術、知識を有するボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 主に以下の協力を行う。 1. 水源の水質調査 2. 同僚技術者への業務の水準や技術向上についてのアドバイス 3. 水質改善への提言 衛生に関する啓発や指導なども期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC 等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージメント: 3名 40代 大卒 エンジニア: 男 10名 20~40代 大卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (アムハラ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 学力重視で、経験豊かな同僚と活動するため
	・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 経験豊かな同僚と活動するため	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11- A- 37)

調査者名: 吉田 智香

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バングラ デシュ	職種 感染症対策 指導科目 (コード 5601)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	23 / 4	
			3	24 / 1		

開発課題 保健セクターの改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, EPI Office
	2) 配属先名 (日本語) ブラモンバリア県保健衛生事務所 (英語) Civil Surgeon Office, Brahmanbaria
	3) 任地 ブラモンバリア県 首都(ダッカ)から 東 方向 127 Km 主要都市(ブラモンバリア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局プライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJOCVが派遣されており、現在南東部8県で計10名のJOCVが活動中。その他の主要ドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO-SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオ一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、隊員はオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。	
	2) 期待される具体的業務内容 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1. 年1回実施されている全国ポリオ一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)の支援(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2. 通常予防接種事業(Routine EPI)において、村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導・監視活動を行う 3. 地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種や母子保健、公衆衛生に関する啓発活動を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon, Medical Officer, EPI Supervisor UH&FPO(各郡1名) Health Inspector, Health Assistant (各郡30名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許()	・性別() 性別理由:
	・学歴(高卒)	() 学歴理由:
	・経歴()	() 経歴理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 38)

調査者名: 吉田 智香

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 感染症対策 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	24 / 1
				3	/
年 月 日から					

開発課題 保健セクターの改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, EPI Office
	2) 配属先名 (日本語) ノアカリ県保健衛生事務所 (英語) Civil Surgeon Office, Noakhali
	3) 任地 ノアカリ県 ・ 首都(ダッカ)から 東 方向 191 Km 主要都市(ノアカリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局プライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJOCVが派遣されており、現在南東部8県で計10名のJOCVが活動中。その他の主要ドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO-SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオ一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、隊員はオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。
	2) 期待される具体的業務内容 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1. 年1回実施されている全国ポリオ一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)の支援(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2. 通常予防接種事業(Routine EPI)において、村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導・監視活動を行う 3. 地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種や母子保健、公衆衛生に関する啓発活動を行う

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon, Medical Officer, EPI Supervisor UH&FPO(各郡1名) Health Inspector, Health Assistant (各郡30名)

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴(高卒)() 学歴理由: ・ 経験()() 経験理由: 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 39)

調査者名: 吉田 智香

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 感染症対策 指導科目 (コード 5601)	○新規 ◎交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	24 / 1
				3	/

年 月 日から

開発課題 保健セクターの改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, EPI Office
	2) 配属先名 (日本語) チッタゴン県保健衛生事務所 (英語) Civil Surgeon Office, Chittagong
	3) 任地 チッタゴン県 首都(ダッカ)から 南東 方向 264 Km 主要都市(チッタゴン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局プライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJOCVが派遣されており、現在南東部8県で計10名のJOCVが活動中。その他の主要ドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO-SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオ一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、隊員はオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。	
	2) 期待される具体的業務内容 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1. 年1回実施されている全国ポリオ一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)の支援(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2. 通常予防接種事業(Routine EPI)において、村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導・監視活動を行う 3. 地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種や母子保健、公衆衛生に関する啓発活動を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon, Medical Officer, EPI Supervisor UH&FPO(各郡1名) Health Inspector, Health Assistant (各郡30名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(高卒) () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 124 - 11 - A - 08)

調査者名: 天野 進也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 感染症対策 (コード 5601) 指導科目	○新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)	●交替	○1年	2	23 / 4
		2代目	○ヶ月	3	24 / 1

年 月 日
から

開発課題 保健医療

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東セピック州政府 (受入機関名)(英語) East Sepik Provincial Government
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (英語) Division of Health
	3) 任地 東セピック州 ウエワク 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 760 Km 主要都市(ウエワク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州保健局は、保健医療の行政サービスを実施している。具体的には、地方ヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、州内の各地区事務所と連携して医療対策プログラムの実施・指導を行うなど、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。とくに、HIV/AIDSやマラリア・結核・フィラリア等の感染症については、国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。予算年間は約3200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では依然感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域では最悪でありその対策が急務である。主要疾患である、HIV/AIDS・マラリア・結核・フィラリア等は、予防もしくは初期段階での対策が可能かつ重要な感染症である。現在2代目隊員が活動しており、国家計画のMDA(フィラリア薬一斉投与)に伴うモニタリング・薬剤配布・啓発活動、HIV/AIDSに関する学校等での啓発活動/コンドーム配布を実施している。感染症対策は幅広く、そのニーズも高い。また一朝一夕に成し遂げられることもなく、現隊員の活動を継続・発展させること、また新しい視点から感染症対策に取り組むことを目的として、後任の要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 様々なツールを用いて、住民の関心を引き寄せながら感染症対策予防啓発活動・モニタリングを行う。配属先職員をうまく巻き込むなど豊富なアイデアと行動力が求められる。想定される活動は以下のとおり。 ①国家計画であるフィラリア薬配布や蚊帳配布の補助 ②ポスター、紙芝居等の啓発活動用教材・資料を作成、活用した啓発活動の実施 ③公共施設へのコンドームディスペンサー設置と定期的な補充 ④配属先職員への効果的な啓発活動のためのアイデア紹介、統計データの情報処理・分析の指導 ⑤学校、ヘルスセンター、教会などを巡回し、感染症対策予防啓発活動、保健衛生教育の実施
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。啓発活動に活用するツールについては、様々なアイデアを基に作成する。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州事務所の直接的な同僚は1名(男性 疾病担当官: Health Promotion officer 30歳代) その他、各分野の担当者数名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビジネ))	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 安全対策上 ・学歴(大卒) () 学歴理由: 配属先からの要請 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 業務内容を考慮 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	A		x

村落部への巡回のため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 124 - 11 - A - 09)

調査者名:天野 進也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 感染症対策 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	/

開発課題 保健医療

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府 (受入機関名)(英語) East New Britain Provincial Government
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (英語) Division of Health
	3) 任地 東ニューブリテン州 ココボ 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 760 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(バイク で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州保健局は、保健医療の行政サービスを実施している。具体的には、地方ヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、州内の各地区事務所と連携し医療対策プログラムの実施・指導を行なうなど、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。とくに、HIV/AIDSやマラリア・フィラリア・結核等の感染症については、国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。年間予算は約6500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域では最低の保健指標でありその対策が急務である。主要疾患であるマラリア・フィラリア・結核・HIV/AIDS等は、予防もしくは初期段階での対策が重要かつ可能な感染症である。現在2代目隊員がマラリア検査キットの使用状況調査及び指導、TB(結核)薬の在庫管理、マラリアや保健分野DVD配布等による啓発活動を行っている。更に今後TBIに対するDOTsプログラムの中で結核治療中断者へのフォローアップやカウンセリングも求められていくところ、支援の継続が必要であると判断し後任ボランティア派遣要請へと至った。
	2) 期待される具体的業務内容 感染症の中でも、以下のとおり結核対策が主な活動内容である。求められる技術は高くはなく、赴任後結核に関する基本知識およびTB(結核)DOTsプログラムの概要を把握すれば十分に対応できる。 ①結核その他感染症に関する啓発活動 ②州内における結核のモニタリング及び調査支援 ③地区内の結核パトロール支援 ④伝染病予防の支援 ⑤高校での保健啓発活動 結核治療中断者へのフォローアップには、忍耐強く治療薬内服の必要を訴え続けることが求められる。また村落部や島嶼部への出張も予定されているため十分な体力が求められる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。同僚部屋にはパソコン、プリンター、コピー機、Fax機がある。啓発活動に活用するツールは、アイデアを出し合い作成する必要がある。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健局職員13名 カウンターパートDisease Control Officer30歳女性 2009年12月～前職はヘルスセンターのHealth Extension Officerとして勤務した人物。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 安全対策上 ・学歴(大卒) () 学歴理由: 配属先からの要請 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 業務内容を考慮 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回のため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車 村落部への巡回のため	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日育 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 09)

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 感染症対策 指導科目 (コード 5601)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	23 / 4
			3	24 / 1	年 月 日から

開発課題 保健医療・水サービスへのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) エル・パライソ県保健事務所 (英語) Region Health Department in El Paraiso
	3) 任地 エル・パライソ県ダンリ市 首都(テグシガルバ)から 北東 方向 96 Km 主要都市(テグシガルバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省は、2010年までにシャーガス病の感染中断を目標とする国家プログラムを策定・実施しており、JICAは技術協力プロジェクトでこれに協力し貢献している。カナダ政府からは1600万ドルの支援を受けており、いくつかのNGOもシャーガス病対策のプロジェクトを実施、良好な協力体制にある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」は、フェーズ1 (2003.9~2007.9)、フェーズ2 (2008.3~2011.3) で対象の計8県で殺虫剤散布や住民による媒介虫であるサシガメ監視体制の確立をめざしてきており、これに連携する形で調査・啓発に従事する人材として数代にわたって隊員が派遣されてきた。今後は、プロジェクト終了後のフォローアップ及び動物媒介の感染症全般における啓発活動などが継続される必要があることから本要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域ボランティアや住民を対象にシャーガス病、リューシマニア症、デング熱、マラリアを中心とした予防啓発活動 ・地域ボランティアの強化活動(組織作り、研修会・講習会の実施) ・IEC(情報、教育、コミュニケーション)向上に向けた指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン等、事務機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長(男性) 県環境保健技官長(男性) 疫学者(女性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I/N: A) <input type="checkbox"/> (I/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(短大卒)() () 学歴理由: 高い語学習得能力が必要であるため ・経験()() () 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 11)

調査者名:岡山 香織

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 感染症対策 (コード 5601) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
				年 月 から	

開発課題 保健医療・水サービスへのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health			
	2) 配属先名 (日本語) バジェ県保健事務所 (英語) Region Health Department in Valle			
	3) 任地 バジェ県ナカオメ市 首都(テグシガルバ)から 南 方向 99 Km 主要都市(テグシガルバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省は、2010年までにシャーガス病の感染中断を目標とする国家プログラムを策定・実施しており、JICAは技術協力プロジェクトでこれに協力し貢献している。カナダ政府からは1600万ドルの支援を受けており、いくつかのNGOもシャーガス病対策のプロジェクトを実施、良好な協力体制にある。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」は、フェーズ1 (2003.9~2007.9)、フェーズ2 (2008.3~2011.3) で対象の計8県で殺虫剤散布や住民による媒介虫であるサシガメ監視体制の確立をめざしてきており、これに連携する形で調査・啓発に従事する人材として数代にわたって隊員が派遣されてきた。今後は、プロジェクト終了後のフォローアップ及び動物媒介の感染症全般における啓発活動などが継続される必要があることから本要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域ボランティアや住民を対象にシャーガス病、リユーシマニア症、デング熱、マラリアを中心とした予防啓発活動 ・地域ボランティアの強化活動(組織作り、研修会・講習会の実施) ・IEC(情報、教育、コミュニケーション) 向上に向けた指導			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン等、事務機			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長(男性) 県環境保健技官長(男性) 疫学者(男性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(短大卒)() 学歴理由: 高い語学学習能力が必要であるため ・経歴() () 経歴理由: 理由: 理由:			
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			
		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 239 - 11- A - 12)

調査者名:岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 感染症対策 指導科目 (コード 5601)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 保健医療・水サービスへのアクセス向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) コパン県サンタ・ロサ・デ・コパン市保健所 (英語) Health Center in Santa Rosa de Copan
	3)任地 コパン県サンタ・ロサ・デ・コパン市 首都(テグシガルバ)から 西 方向 400 Km 主要都市(サンタ・ロサ・デ・コパン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省は、2010年までにシャーガス病の感染中断を目標とする国家プログラムを策定・実施しており、JICAは技術協力プロジェクトでこれに協力し貢献している。カナダ政府からは1600万ドルの支援を受けており、いくつかのNGOもシャーガス病対策のプロジェクトを実施、良好な協力体制にある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」は、フェーズ1 (2003.9~2007.9)、フェーズ2 (2008.3~2011.3) で対象の計8県で殺虫剤散布や住民による媒介虫であるサンガメ監視体制の確立をめざしてきており、これに連携する形で調査・啓発に従事する人材として数代にわたって隊員が派遣されてきた。今後は、プロジェクト終了後のフォローアップ及び動物媒介の感染症全般における啓発活動などが継続される必要があることから本要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・地域ボランティアや住民を対象にシャーガス病、リウシマニア症、デング熱、マラリアを中心とした予防啓発活動 ・地域ボランティアの強化活動(組織作り、研修会・講習会の実施) ・IEC(情報、教育、コミュニケーション)向上に向けた指導	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン等、事務機	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務所長(女性) 県環境保健技官長(男性) 疫学者(女性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(短大卒) () 学歴理由: 高い語学習得能力が必要であるため ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 512-11-A-04)

調査者名:樋口 和彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 感染症対策 (コード 5601)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	24 / 1	
		3	/			

開発課題 基礎生活分野の改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) タマレ市保健事務所 (英語) Tamale Metropolitan Health Directorate, Ghana Health Service
	3)任地 ノーザン州 タマレ 首都(アクラ)から 北 方向 650 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タマレ市保健所は主な業務として、管轄域内における保健衛生指導と感染症の監理を行っている。上部組織であるノーザン州事務所には過去にJICAボランティアが派遣され、米国のカーター財団と共同でギニアワーム撲滅プロジェクトを推進し成功を収め、同プロジェクトは2010年に終了済。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ノーザン州のギニアワーム撲滅プロジェクトの成功要因は細やかな監理と教育啓発活動である。ギニアワームに限らず、他の感染症においても同様の活動が必要とされるが、現状ではタイムリーな調査報告が十分ではなく、正確性に欠けているとの指摘もある。適切なデータ収集と解析を計画的に進めることが求められており、本件の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは保健所感染症対策室の同僚とともにコミュニティや市内病院を巡回しながら以下の活動を行う。 ・管轄域内のコミュニティや病院における疾病データ収集 ・既存のデータベースソフト(MS-ACCESSによるもの)へのデータ入力 ・計画的な統計レポートの作成と州事務所への提出
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所共用のパソコン (WindowsXP)、プリンター、執務機を使用可能
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・事務局長(医師)1名(40歳代男性) ・疾病管理官1名(40歳代男性) ・情報管理官1名(30歳代男性) ・その他スタッフ23名(25-60歳)

5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
(ダバニ語) ()	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 配属先希望 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 配属先希望 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(サバンナ気候) 気温(20-40℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 060 - 11 - A - 06)

調査者名: 岡本 菜苗

国名	職種/指導科目 (コード 5604)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 エイズ対策 指導科目	○新規	◎2年	1	23 / 3
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)	◎交替	○1年	2	23 / 4
		2代目	○ヶ月	3	24 / 1

開発課題 保健

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2)配属先名 (日本語) バラビセ プライマリーヘルスケアセンター (英語) Barabise Primary Health Care Center (Barabise PHC)
	3)任地 シンドウパルチョーク郡バラビセ 首都(カトマンズ)から 北東 方向 100 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 活動地は首都カトマンズと中国国境コダリを結ぶ道路沿いに位置し、中国との貿易で発展している。PHCの管轄地域には25の村があり、6つのサブヘルスポストを有している。PHC内には外来患者室、出産室、X線室、検査室などがあり、一定の設備が整っている。又、会議室も備え、定期的に各村のヘルスボランティアを集め、ワークショップを開催している。2010年7月にHIV検査センターが開設された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡は、HIV/AIDS感染者潜在の可能性が高い地域であるが、HIV/AIDSのための検査率が低いことから具体的な感染者数が把握できない状態である。今般、同配属先内にHIV検査センターが開設され、現在活動中のJOCV(2012年3月まで)は配属先スタッフとともに、センターを活用して感染状況の調査や地域住民に対するHIV/AIDS感染防止の啓発活動を行っている。今後更なるセンターの活性化や地域住民への啓発を行う必要があることから、後任の要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 管轄の村におけるHIV/AIDS感染者の状況調査を行う。 2. 管轄の村を巡回し、地域コミュニティ(母親グループ、女性グループ、学校など)に対し、HIV/AIDS啓発活動の実施及び運営支援を行う。 3. HIV検査センター運営及びカウンセリング向上を目指した助言を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医者2名、看護師1名、看護師補2名、ヘルスワーカー3名、アシスタントヘルパー3名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 関係者との対等な意見交換を行うため ・経験(社会経験)(3年以上) 経験理由: 様々な社会的背景を持った人物と関わるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 7 日

要請番号(JL 212-11-A-08)		調査者名: 竹前雅子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベリーズ	職種 エイズ対策 (コード 5604) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					
開発課題 ベリーズ その他開発課題						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) NGO ベリーズ家族生活協会 (英語) NGO Belize Family Life Association					
	3) 任地 ベリーズ・シティ 首都(ベルモパン)から 北東 方向 90 Km 主要都市(ベルモパン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会はリプロダクティブヘルス、性感染症やHIVエイズ予防等の啓発活動及び医療サービスを提供するNGOで、ベリーズシティ本部のほか、各郡に支部とクリニックがある。年間予算はUS\$ 600千。事業毎にさまざまな援助機関が関わっており、WHO、PAHO、赤十字、関係省庁、地域NGOと連携して事業を実施している。現在までに米国平和部隊のほか、JOCVでは青少年活動、コンピュータ技術の受入実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベリーズのエイズの罹患率は域内でも高く、有効な啓発活動を模索している。近年は若年層の妊娠出産数も増加傾向にあり、青年層を中心としたグループへのリプロダクティブヘルス、エイズ予防の啓発活動が重要となっている。同協会には青少年活動で2代の派遣があり、青少年グループへのアクティビティの紹介などに協力した経緯がある。今後はより上記の活動を深化させるために人材が必要なところから本要請が提出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. HIVエイズ、性感染症の予防のための啓発活動の運営 2. 女性グループへのリプロダクティブヘルスの紹介、啓発活動の支援 3. 高校でのピア教育プログラムの実施支援 4. 協会で組織する青少年グループの活動支援(ミーティング運営、クラフト指導) 5. 青少年向けの配布資料の開発とモニタリング					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ (WindowsXP)、プロジェクター、コピー機					
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表 (女性、40歳代) 青少年事業担当官 (男性、30歳代) 青年グループ、女性グループ、中高等学校生徒など		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 ()			
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: グループの組織化等の調整能力が必要なため 理由: 理由: 					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		A	N	×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年・12 月 20 日

要請番号(JL 515 - 11 - A - 05)

調査者名: 西本 江里子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策 (コード 5604) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	/

開発課題 エイズ・感染症問題の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation
	2) 配属先名 (日本語) マリンディ県保健事務所 (英語) Malindi District Medical Office of Health
	3) 任地 コースト州マリンディ県マリンディ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(マリンディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県下の保健サービスの運営・管理を行う標記事務所には県保健管理チームが存在し、県公衆衛生看護師(DPHN)が配置されている。DPHNは県下の公衆衛生サービス全般の監督・評価・指導を行っており、パートナーと連携を取りながら業務にあたっている。外国からの援助としてAPHIA II やその他いくつかのNGOから支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該保健事務所のあるコースト州はHIV感染率が8.1%とケニア国の平均である7.4%よりも高い。隣接するマリンディ県病院はコースト北部の拠点病院としての役割を果たしており、県下には12の小規模な医療施設が存在するが、個々の患者に対するケア・治療のサービスの質に関しては課題が残る。保健医療サービスの質向上のために、ボランティアには医療従事者への行動変容・能力強化支援、業務環境の改善が求められている。また特に県下では、栄養不足やHIV患者の治療放棄が深刻な問題となっている。これらを含めた様々な公衆衛生課題に取り組みながら、HIV/エイズ問題の改善に貢献することが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先・活動先関係者と連携し、県病院や県下の小規模医療施設で以下のうち可能な活動から取り組む。 ① HIV陽性患者・妊産婦や乳幼児・一般患者に対する栄養指導。 ② HIV/エイズや一般公衆衛生に関わる幅広い教育活動の実施。 ③ エイズ総合ケアセンター(CCC)やコミュニティにおいて、抗HIV薬の服薬厳守についての指導・治療放棄者追跡支援。母子感染予防(PMTCT)に関して、HIVウイルスに暴露された乳幼児の抗HIV薬治療の改善、PMTCTとCCCの連携システム強化。 ④ 医療従事者への行動変容・能力強化支援や業務環境の改善のための活動。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、コンピュータサーバー、インターネットコネクション

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務局長 女性 20代 県公衆衛生看護師 女性 40代 その他県保健管理チーム 12名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:
・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 配属先提示条件
・ 経歴 (実務経歴) (3年以上) 経歴理由: 配属先提示条件
・ 保健師 理由: 配属先提示条件
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高温多湿) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 515 - 11- A - 07)

調査者名: 西本 江里子

国名	職種/指導科目 (コード 5604)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 エイズ対策 指導科目	●新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)	○交替	○1年	2	23 / 4
		代目	○ヶ月	3	/

開発課題 エイズ・感染症問題の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Sanitation
	2) 配属先名 (日本語) キリンディン県保健事務所 (英語) Kilindini District Medical Office of Health
	3) 任地 コースト州キリンディン県キリンディン 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県下の保健サービスの運営・管理を行う標記事務所には県保健管理チームが存在し、県栄養士(DN)が配置されている。DNは県下の栄養に関する業務全般の監督・評価・指導や患者への栄養に関するカウンセリングやケアを行っており、パートナーと連携を取りながら業務に当たっている。外国からの援助としては、アメリカの政府援助機関と World Visionから支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に政府の行政区間が分割されたことにより、現在上記事務所は2県の保健医療サービスの監督・調整を行っているが、管轄地域の医療施設は整っておらず保健指標は非常に悪い。特に栄養不足が大きな問題として挙げられ、該当地域の食糧不足による貧困の指標は50.4%となっているが、県下に配属された専属栄養士は2人のみである。また、コースト州のHIV感染率は8.1%でケニア国の平均7.4%よりも高く、栄養不足がHIV陽性者に与える影響が懸念されている。ボランティアには栄養問題とともに、それを切り口としてHIV/エイズ問題の改善に貢献することが期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先・活動先関係者と連携し、県病院や県下の小規模医療施設で以下のうち可能な活動から取り組む ①エイズ総合ケアセンターにおいて、HIV陽性患者に対して栄養に関するカウンセリングと支援の実施 ②母子保健科において、妊産婦や乳幼児への栄養指導と母子感染予防の取り組み強化 ③医療従事者に対する栄養教育と栄養不足の問題に優先的に取り組むための啓発活動の推進 ④栄養不足に関するマネジメント能力向上やデータ管理システムの構築、栄養不足人口の調査支援 ⑤エイズ総合ケアセンターにて、陽性患者への抗HIV薬服薬厳守についての指導、HIV治療放棄者追跡支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、インターネット、プリンター、コピー

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健事務局長 女性 30代 県栄養士 女性 30代 その他県保健管理チーム 13名 病院スタッフ225名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 配属先提示条件 ・経歴(実務経験) (3年以上) 経歴理由: 配属先提示条件 ・栄養士 理由: 配属先提示条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高温多湿) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 22)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 エイズ対策 (コード 5604)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) HIV/AIDS Control			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 保健・医療サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県エイズ対策委員会 (英語) Mzimba District AIDS Coordinating Committee
	3) 任地 ムジンバ県チャンピラ 首都(リロンゲ)から 北 方向 240 Km 主要都市(リロンゲ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県エイズ対策委員会は、分野横断的なエイズ対策活動の企画、実施促進及び評価を行う。予算はグローバルファンドを主財源とする国家エイズ対策委員会から配分され、09年の国家予算規模は3億円。支援対象は県南部チャンピラ地区の地域ボランティアで構成されるエイズ対策組織で、09年に初代ボランティアが地域ネットワークを構築し、地域連携によるエイズ対策の活発化を目指している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラウイ北部はドナーからの支援が他地域に比して少なく、慢性的な予算・人材不足もあり、行政サービスが行き届かずエイズ対策が遅れている。エイズ対策を目的とする地域ボランティア組織(CBO)の活動も活発ではない。このため、CBOを支援することによって地域住民へのエイズ対策を強化する目的で、2007年7月よりボランティアのグループ派遣を開始した。チャンピラ地区では約15のCBOがネットワークを形成し、月例ミーティングでの意見交換を行いCBO活動の改善と活性化に努めている。	
	2) 期待される具体的業務内容 県エイズ対策委員会に配属し、担当地区のエイズ対策CBOのボランティアを同僚とし以下の活動を行う。 グループ派遣の一員として、フィールド調整員の支援を受け、近隣地域のボランティアと連携して活動する。 1. エイズ対策CBOネットワークの運営強化、活性化のための支援 2. エイズ予防啓発、陽性者ケア、陽性者の組織化、収入向上、イベント開催等の地域におけるCBO活動の支援 3. 企画書、活動計画、報告書作成、経費、記録管理等のCBOの運営管理能力の強化 4. 地域の行政担当官や病院、学校等とCBOとの連携強化と調整	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県エイズ対策局職員、県エイズ対策委員会委員(高、大卒)指導対象者は住民レベルの地域エイズ対策組織のボランティアメンバーで、技術レベルは様々	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (トンプカ語) ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経歴 (社会経歴) (2年以上) 経歴理由: 社会人としての基礎知識が必要のため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A	P	x

村落部のグループを訪問する必要がある
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

調査者名:佐竹 靖

要請番号(JL 524 - 11 - A - 23)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マラウイ	職種 エイズ対策 (コード 5604)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) HIV/AIDS Control 指導科目(英)			2 23 / 4	
			3 24 / 1		

開発課題 保健・医療サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) ムランジェ地方自治体 (英語) Mulanje District Assembly
	3)任地 ムランジェ 首都(リロンゲ)から 南東 方向 440 Km 主要都市(ムランジェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エイズ対策調整委員会は県内でのエイズ対策に係る様々なプログラムの管理と支援をしながら、県外でのプログラムや諸団体との調整を実施している。農村地域におけるエイズ対策支援団体から、活動提案を受け審査後、予算付けを行う重要な役割を担っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エイズ対策調整委員会においては、計画局配属のエイズ対策コーディネーターは1名で、同県内における予防啓発を中心とした各種プログラムの立案・実施、関係機関との調整業務およびエイズ対策支援団体への各種のトレーニングを行っている。しかし、エイズ対策に大きな改善が見られないことから、関係各団体に対する働きかけを強化するために、ボランティアの協力が要請された。
	2)期待される具体的業務内容 1. 地域のHIV問題に関する各種調査及びモニタリングの実施 2. HIV予防啓発のため、学校やユースクラブでの演劇やスポーツ等の各種アクティビティの立案及び実施 3. HIV陽性者を対象とした現金収入向上活動の支援 4. 援助機関やNGO等との効果的な連携を目指した調整業務
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エイズ対策職員(HIV/AIDS Coordinator) 男性 35歳 指導対象者:HIV陽性者、青少年、学校の生徒、農民
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語)
要 請 概 要	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由: HIV陽性者の女性を活動対象にする ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 16)

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目 (コード 5604)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 エイズ対策	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 エイズ対策			2	23 / 4
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	24 / 1
	指導科目(英) HIV/AIDS Control				年 月 から

開発課題 HIV/エイズ蔓延、及び結核等日和見感染症対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ムンブワ郡保健局 (英語) Mumbwa District Health Management Team
	3) 任地 中央州ムンブワ郡ムンブワ 首都(ルサカ)から 西 方向 154 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 郡保健局は、予防・治療を行う保健サービスの実施機関であり、対象人口は約16万人。年間予算は約43万米ドルである。JICAは09年より、同郡を含む4郡において、質の高いケアサービスの提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」を実施しており、医師を含む長期専門家4名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、JICAプロジェクトの支援を受け、郡病院のスタッフが地域のヘルスセンターを巡回し、エイズ治療サービス(抗レトロウイルス薬療法)を提供、コミュニティにおけるエイズ治療の拡大を図っている。一方で、エイズ対策を進める上で、治療と両輪となる予防啓発活動に関して、配属先は十分な活動ができていない。それぞれの医療施設では、地域の人々を対象にしたVCT(自発的カウンセリングおよび検査)や予防啓発活動等も併せて行われているが、増大するエイズ治療やVCTのニーズに対応し、予防啓発活動をより活発かつ効果的に展開するため、エイズ予防啓発を支援するボランティアの要請があがった。
	2) 期待される具体的業務内容 郡の健康教育担当者として、近隣の医療施設を対象に以下の活動を行う。 ①HIV/エイズに関わる治療サービスを提供する医療施設において、地域の人々に対して予防啓発、服薬指導を行う。 ②上述の活動を担う、コミュニティのボランティアの能力を向上させる。 ③郡のHIV/エイズに関わるイベントの提案・企画・実施を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先車両、デスクトップPC、プリンター

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡保健局スタッフ、医療施設の医師、看護師、巡回指導員。対象者はHIV陽性者を含む農民、村人、学童等。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・保健分野での活動経験3年以上 理由: 郡保健局のスタッフとともに活動するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車	A		x

巡回に必要なため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)